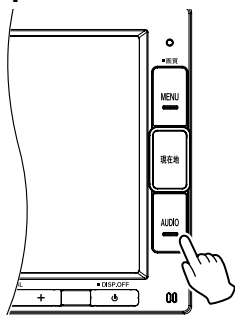


AVの基本操作

ソースを切り替える

AUDIO メニュー画面でソースを切り替えます。

1 【AUDIO】を2回押す



AUDIO メニュー画面が表示されます。
AV 画面を表示しているときは1回押すと
AUDIO メニュー画面を表示します。

2 切り替えたいソースにタッチする



ページ切り替え

iPod :
iPod の曲を再生します。(→ P.84)

USB :
USB 機器のオーディオ / ビデオファイルを
再生します。(→ P.82)

SD :
SD カードのオーディオ / ビデオファイルを
再生します。(→ P.82)

DVD/CD (VXM-194VFi のみ)
CD (VXM-194Ci のみ) :
CD や DVD、オーディオファイルを保存し
た CD-R などのディスクを再生します。
(→ P.78、P.80)

Bluetooth AUDIO :
本機に接続した Bluetooth 対応オーディオ
プレーヤーを再生します。(→ P.118)

TV (VXM-194VFi のみ) :
地上デジタル放送を受信します。(→ P.74)

FM :
FM ラジオ放送を受信します。(→ P.72)

AM :
AM ラジオ放送を受信します。(→ P.72)

交通情報 :
交通情報を受信します。(→ P.73)

AUX (VXM-194VFi のみ) :
本機に接続した外部機器のソース (音声)
に切り替えます。(→ P.86)



- 切り替えたいソースが表示されないときは、ページ切り替えにタッチしてページを切り替えてください。
- DVD/CD または CD ソース以外は機器を接続したり、SD カードを挿入してもソースは自動で切り替わりません。

AV 画面を表示する

選択しているソースの AV 画面を表示します。

1 【AUDIO】を押す



AV 画面からソース切替画面を表示する

AV 画面からソースを切り替える画面を表示することができます。

1 画面左上のソースにタッチする



2 ソースにタッチする



画質を調整する

画面に表示する映像の画質を調整します。



- ・地図画面の画質は調整できません。
- ・画面上部の「明るさ」は画面の明るさを調整します。(→ P.30)
- ・画質調整の値はイルミ ON 時と OFF 時でそれぞれ調整することができます。

- 1 調整する映像ソース画面を表示する
- 2 【MENU】を押し続ける



操作ボタンが表示されます。

- 3 「**[-]**」 / 「**[+]**」 (-4 ~ 0 ~ +4) にタッチして各項目を調整する



ブライツネス：

明るさを調整します。

コントラスト：

コントラストを調整 (強弱) します。

色の濃さ：

色の濃淡を調整します。

色合い (カメラ映像 / ドライブレコーダー映像のみ)：

値を小さくすると画面の赤みが強くなります。値を大きくすると画面の緑が強くなります。

初期値：

調整した値をお買い上げ時に戻します。
画面の明るさ、アスペクトの値もお買い上げ時に戻ります。

映像の画面表示サイズを変更する

画面に表示する映像のサイズを変更します。



- ・カメラ (別売) の映像、TV の映像 (VXM-194VFi のみ) またはドライブレコーダー (別売) の映像は、画面表示サイズの変更はできません。

- 1 サイズを変更する映像ソース画面を表示する
- 2 【MENU】を押し続ける



操作ボタンが表示されます。

- 3 「アスペクト」の「**[◀]**」 / 「**[▶]**」にタッチして、サイズを調整する



レギュラー：

4:3 の比率で表示します。

フル：

画面いっぱいに表示します。

オリジナル (SD、USB ソースのみ)：

映像の比率はそのままに、画面の縦が横いっぱいに表示します。

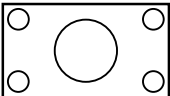
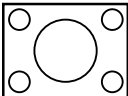
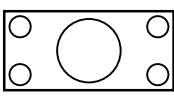
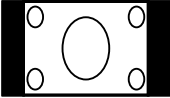
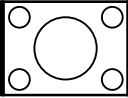
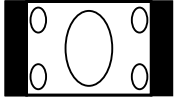
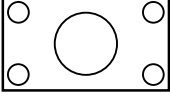
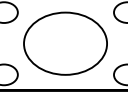
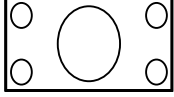
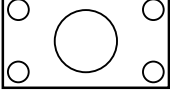
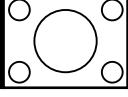
オート (VXM-194VFi の DVD 再生時のみ)：

16:9 の映像はフルで、4:3 の映像はレギュラーで表示します。

初期値：

調整した値をお買い上げ時に戻します。
画面の明るさ、画質調整の値もお買い上げ時に戻ります。

■ 映像サイズイメージ

	16:9 画像	4:3 画像	その他	
アスペクト設定				
レギュラー				
フル				
オリジナル (SD、USB ソースのみ)				
オート (DVD 再生時 のみ)	4:3 画像はレギュラーに、16:9 画像はフルに自動的に切り替えます。			



- カメラ映像で「初期値」にタッチすると、リアカメラ、フロントまたはコーナーカメラの調整した画質調整の値がお買い上げ時に戻ります。カメラ映像以外で調整した値は残ります。
- カメラ映像以外の映像を表示しているときに初期値にタッチすると、カメラ以外で画質調整した値がすべて初期値に戻ります。画面表示サイズについては「初期値」にタッチしたとき選択されているソースの値のみお買い上げ時に戻ります。

ラジオ (AM/FM/ 交通情報) を聴く

画面の見かたと操作

AUDIO メニュー画面で AM または FM にタッチすると、AM または FM ラジオ放送を受信します。AM と FM ソースの操作画面は共通です。本機は「ワイド FM」(FM 補完放送) に対応しています。

ここまでの手順 ▶

ソースを AM/FM/ 交通情報に切り替える (→ P.69)



- ① プリセット番号 / 周波数 / 受信中の放送局
- ② プリセットモード
- ③ ステレオ受信表示

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
[プリセット切替]	プリセットモード (エリア / お気に入り 1 / お気に入り 2) が切り替わります。
[FM]/[AM]	受信するバンドを切り替えます。
[交通情報]	交通情報を受信します。
[1] ~ [8] (プリセットボタン)	プリセットされている放送局を受信します。
◀▶ / ▶▶	・ 押すと 1 ステップずつ周波数を変えます。(マニュアル選局) ・ 0.5 秒以上 ~ 1.5 秒未満押し続けて指を離すと、受信可能な放送局を探し始めます。受信可能な放送局が見つかったと停止し、受信を開始します。(オート選局) ・ 1.5 秒以上押し続けると、押し続けている間周波数を連続して変えます。(マニュアル選局)
[放送局リスト]	放送局をリストから選択します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

プリセットモードを切り替える

放送局のプリセットモードには、「エリアモード」と「お気に入りモード」があります。

■ エリアモード

本機の登録データに基づいて、現在地周辺の放送局が表示されます。

エリアモードのプリセットボタンには、そのエリアで受信可能な放送局 (コミュニティ FM 局を除く) が周波数の低い順に最大 8 局まで自動的に登録されます。

■ お気に入りモード

手動でお好みの放送局をお気に入り 1 またはお気に入り 2 にそれぞれ 8 局まで登録できます。(→ P.73)

1 [プリセット切替] にタッチする



タッチするたびに、エリア→お気に入り 1→お気に入り 2→エリアの順で切り替わります。

放送局をリストから選局する

現在受信できる放送局がリストで表示されます。

1 [放送局リスト] にタッチする



2 受信する放送局にタッチする



📻 : コミュニティ FM 局

[リスト更新] :

リストを最新の情報に更新します。



- ・「コミュニティ FM 局」とは、市町村や政令指定都市の行政区内の一部地域を放送対象とする放送の形態です。

放送局を登録（プリセット）する

お気に入りモードのプリセットボタンに手動で放送局を登録（プリセット）します。

1 登録する放送局を受信する

マニュアル選局またはオート選局などで、登録する放送局を受信します。（→ P.72）

2 【プリセット切替】にタッチして、「お気に入り 1」または「お気に入り 2」に切り替える



3 登録先のプリセットボタンを 2 秒以上タッチし続ける



受信中の放送局がプリセットボタンに登録されます。

登録した放送局は、お気に入りモード（1 または 2）で該当するプリセットボタンにタッチすると受信できます。

交通情報を受信する

交通情報（1620kHz または 1629kHz）を受信します。交通情報の音量は、他のソースから独立して調整できます。受信状態の良いほうが自動的に受信されます。

■ 手動で切り替える

1 【1620kHz】 または 【1629kHz】 にタッチする



◀◀ / ▶▶ にタッチしても切り替えられます。

TV を視聴する (VXM-194VFi のみ)

本機は、地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式（コンテンツ権利保護専用方式）を採用しており、従来の B-CAS カードは必要ありません。地上デジタル放送のコンテンツ保護専用の方式についての詳細は、下記サイトをご確認ください。
一般社団法人地上放送 RMP 管理センター
<http://www.trmp.or.jp/>

放送局のプリセットについて

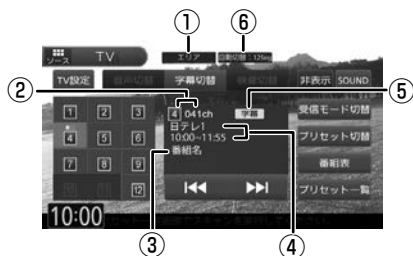
本機のプリセットモードは「ホーム」、「お出かけ」、「エリア」があります。
「エリア」は現在地周辺の地域のチャンネルが自動でプリセットされています。
「ホーム」または「お出かけ」をはじめてご使用になる場合は初期スキャンを行ってください。
(→ P.75)

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを TV に切り替える (→ P.69)

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。
画面右上の「非表示」でも消すことができます。

- ① プリセットモード
- ② プリセット番号 / チャンネル番号
- ③ 番組名
- ④ 受信している放送局名またはサービス名 / 放送時間
- ⑤ 音声 / 字幕 / 映像
音声、字幕または映像が切り替えられるときに表示されます。
- ⑥ 受信モード

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
【プリセット切替】	プリセットモード（ホーム / お出かけ / エリア）が切り替わります。
【音声切替】	視聴番組に複数の音声 / 二重音声があるときに、音声を切り替えます。 なお、番組によって、切り替わる音声の種類は異なります。
【字幕切替】	番組に字幕があるときに、字幕を切り替えます。なお、ボタンが表示されていても、字幕が放送されていない場合があります。
【映像切替】	視聴番組に複数の映像があるときに、映像を切り替えます。
【非表示】	操作ボタンが消えます。
【TV 設定】	TV の設定画面を表示します。
【受信モード切替】	受信モードを切り替えます。 固定：1Seg ワンセグ固定モードに切り替えます。 固定：12Seg 12セグ固定モードに切り替えます。 自動切替： 自動受信モード（1Seg または 12Seg）に切り替えます。
【番組表】	番組表を表示します。 受信したチャンネルは番組表データを自動で収集し表示します。受信していないチャンネルの番組表を表示したいときは「データ収集」にタッチしてデータを取得してください。
【プリセット一覧】	プリセット一覧を表示します。タッチするとプリセットされている放送局に切り替えます。 視聴している放送局が複数のサービスを放送している場合は、■□が表示されます。視聴中のプリセットボタンをタッチするたびに切り替わります。
◀▶ /	前または次のプリセット局を選局します。
【1】～【12】 (プリセットボタン)	プリセットされている放送局に切り替えます。視聴している放送局が複数のサービスを放送している場合は、■□が表示されます。視聴中のプリセットボタンをタッチするたびに切り替えます。
【SOUND】	サウンド設定画面を表示します。



- プリセットモードがエリアの場合、場所によってはプリセットを選んでも受信できないことがあります。その場合は、プリセットモードをホームまたはお出かけに切り替えて、初期スキャンを行ってください。

放送局を登録（プリセット）する

はじめてご使用になる場合は、放送局が登録されていないため、初期スキャンを行ってください。放送局をスキャンして、ホームまたはお出かけモードのプリセットボタンに放送局を登録します。

1 【プリセット切替】にタッチして、「ホーム」または「お出かけ」に切り替える

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



2 【プリセット一覧】にタッチする



3 【初期スキャン】にタッチする



4 現在地の都道府県にタッチする



メッセージが表示されます。

5 【はい】にタッチする

受信できる放送局を検索し、プリセットに登録します。



- 【再スキャン】は初期スキャンを行ったあとで、新たに受信できる放送局を空いているプリセットボタンに登録します。
- 再スキャンはすでにプリセットされている内容はそのまま残ります。
- プリセットした後に初期スキャンをするとプリセットされていた内容はすべて消去され新たにプリセットします。

画質を調整する

1 映像表示中に【MENU】を押し続ける



画質を調整するボタンが表示されます。操作については70ページをご覧ください。

番組表を見る

最大 8 日分の番組表を表示できます。また、表示した番組表から放送局を選択することもできます。ワンセグ番組表は最大 2 日分表示されます。

1 【番組表】にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



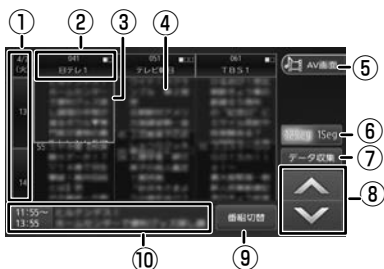
番組表が表示されます。



- すでに放送時間が過ぎた番組の番組表は表示できません。
- 番組表データは、エンジンスイッチをオフにしてオンになると消去されます。
- 受信したチャンネルは番組表データを自動で収集し表示します。受信していないチャンネルの番組表を表示したいときは「データ収集」にタッチしてデータを取得してください。
- ワンセグ番組表では、最大 10 番組まで表示されます。
- 受信していないサービスの箇所は空欄になります。受信すると表示されます。

番組表の見かたと操作

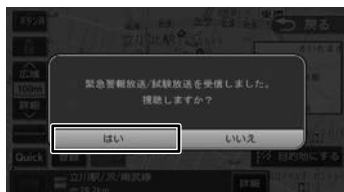
番組表は番組リスト内をフリックまたはドラッグすると、上下左右にスクロールできます。



- 日時：**
タッチすると、表示する番組表の日付を選択できます。
- 放送局：**
タッチするとその放送局を受信します。
- フォーカス**
- 現在視聴中の番組**
- 【AV 画面】：**
番組表を消して、AV 画面に戻ります。
- ISev / ISev：**
タッチすると 12 セグ番組表とワンセグ番組表を切り替えます。
- 【データ収集】：**
プリセットされている放送局の現在時刻から 24 時間先までの番組表データを収集します。
- ▲ / ▼：**
フォーカスを移動します。
- 【番組切替】：**
フォーカスされているチャンネルで複数サービスが存在する場合に表示されます。タッチすると、番組表内の番組情報を切り替えます。
- 【番組詳細】：**
フォーカスされている番組の情報を表示します。タッチすると、番組の詳細情報が表示されます。

緊急放送を表示する

緊急警報放送を受信すると、TV ソースの場合は自動的に緊急警報放送に切り替わります。TV ソース以外の AV 画面や地図画面などが表示されているときに緊急警報放送を受信すると、メッセージが表示されます。



- 【はい】：**
緊急警報放送に切り替わります。

中継局 / 系列局をサーチする

受信レベルが低下して番組を視聴できなくなったとき、自動的に受信可能な中継局 / 系列局を探して切り替えることができます（中継局サーチ）。中継局 / 系列局の自動切り替え条件は、「TV 設定」の「中継局 / 系列局サーチ」で設定できます。「中継局 / 系列局サーチ」を「自動切替（中継局）」に設定している場合は、中継局のみがサーチされます。



- 系列局に切り替わった場合、元のサービスと番組が異なる場合があります。
- 受信条件によっては、サーチに数分以上かかる場合があります。
- 系列局のない放送局の場合は、中継局のみがサーチされます。

TV の設定をする

1 「TV 設定」にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	設定	説明
1Seg/12Seg 自動切替設定	標準 * / 12Seg を優先 / 切替頻度低減を優先	受信モードを「自動切替」に設定している場合に、優先させる内容を設定します。
中継局 / 系列局サーチ	自動切替しない / 自動切替（中継局） / 自動切替（中継局 + 系列局）*	中継局サーチ時の切り替え方法を設定します。

項目	設定	説明
バックグラウンドサーチ (TV アンテナ 4 本装着時のみ表示)	ON*/OFF	「ON」に設定していると、テレビ放送を受信しながらサーチを行います。受信状態が悪いと感じる場合は「OFF」に切り替えてみてください。
文字スーパ	表示しない / 第一言語 * / 第二言語	表示する文字スーパを設定します。
デバイス ID	受信機識別情報が表示されます。この情報は、受信不具合時のお問い合わせ時に必要になることがあります。	



- 「中継局 / 系列局サーチ」が「自動切替しない」に設定されていると「バックグラウンドサーチ」を設定できません。設定したい場合は、「中継局 / 系列局サーチ」設定を「自動切替しない」以外に設定してください。

*：お買い上げ時の設定です。

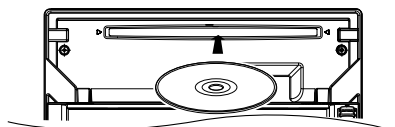
CD・オーディオファイルディスクを再生する

ディスクを入れる / 出す

- 1 【▲】を押す
- 2 [DISC] にタッチする



- 3 ディスクを挿入口に入れる



フロントパネルが自動的に閉じます。
ソースが DVD/CD(VXM-194VFi のみ) または CD (VXM-194Ci のみ) に切り替わります。

ディスクを取り出す

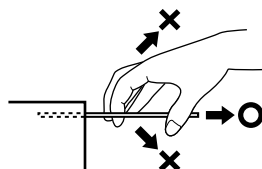
- 1 【▲】を押す
- 2 [DISC] にタッチする

フロントパネルが開き、ディスクが排出されます。

- 3 ディスクを取り出す



- ・ディスクが排出された後、ディスクを取り出さないと、約 15 秒後に自動的に引き込まれます。
- ・本機からディスクを取り出すときは、水平方向に引き出してください。下側や上側に強く押しながら引き出すと、ディスクの記録面に傷を付ける原因となります。



ディスクを取り出せないときは

- 1 ディスクが排出されるまで【▲】を押し続ける
- 2 ディスクを取り出す

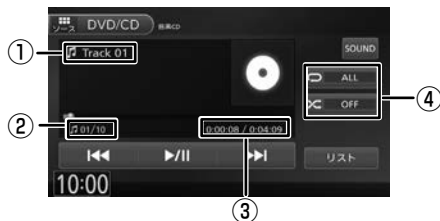
画面の見かたと操作

音楽 CD またはオーディオファイルディスクを再生します。

ここまでの手順

ソースを DVD/CD (VXM-194VFi のみ) または CD (VXM-194Ci のみ) に切り替える
(→ P.69)

音楽 CD



- ① トラック番号
- ② トラック番号 / 総曲数
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード

オーディオファイルディスク



- ① 曲名 (ファイル名) / アルバム名 (フォルダ名) / アーティスト名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード
- ⑤ アルバムアート画像
- ⑥ 音声形式

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL : すべての曲をくり返し再生します。 1 : 再生中の曲をくり返し再生します。 フォルダ (オーディオファイルディスクのみ) : 再生中の曲が含まれるフォルダ内のすべての曲をくり返し再生します。
OFF	ランダム再生モードが切り替わります。 OFF : ランダム再生モードを解除します。 ALL (音楽 CD のみ) : アルバム内の曲をランダム再生します。 フォルダ (オーディオファイルディスクのみ) : 再生中の曲が含まれるフォルダ内のすべての曲をランダム再生します。
[リスト]	再生リストを表示します。
/ (オーディオファイルディスクのみ表示)	前 / 次のフォルダを選択します。
/	前 / 次の曲を選択します。
II	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。



- ・ リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- ・ アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。

DVD を再生する (VXM-194VFi のみ)

画面の見かたと操作 (DVD ビデオ / DVD-VR)

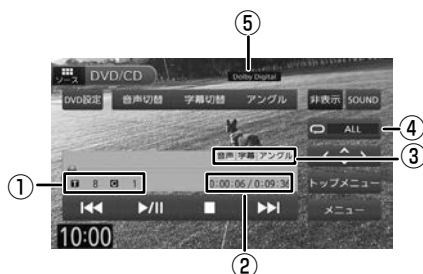
DVD を再生します。
ディスクの出し入れについては、78 ページをご覧ください。

ここまでの手順 ➡

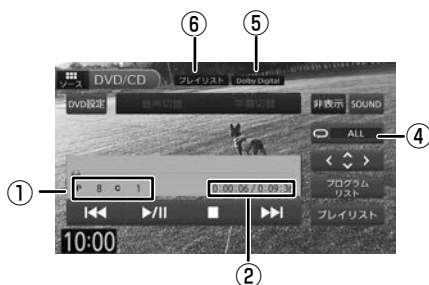
ソースを DVD/CD に切り替える (➡ P.69)

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。

DVD ビデオ



DVD-VR



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。画面右上の「非表示」でも消すことができます。

- ① DVD ビデオのとき：
タイトル番号およびチャプター番号
DVD-VR のとき：
プログラム番号およびチャプター番号
- ② 再生時間 / 総再生時間
- ③ 音声 / 字幕 / アングル (DVD ビデオのみ)
それぞれ切り替えられるときに表示されます。
- ④ リピート再生モード

- ⑤ 音声形式
- ⑥ プログラムリスト / プレイリスト表示
(DVD-VR のみ)

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
 ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL : すべてのチャプターをくり返し再生します。 チャプター : 再生中のチャプターをくり返し再生します。 タイトル (DVD ビデオのみ) : 再生中のタイトルをくり返し再生します。 プログラム (DVD-VR のみ) : 再生中のプログラムをくり返し再生します。 プレイリスト (DVD-VR のみ) : 再生中のプレイリストをくり返し再生します。
[音声切替] / [字幕切替]	音声 / 字幕の言語が切り替わります。
[アングル] (DVD ビデオのみ表示)	アングルが切り替わります。
[非表示]	操作ボタンを消します。
[DVD 設定]	DVD 設定画面を表示します。
 (DVD ビデオのみ表示)	カーソルを表示します。
[トップメニュー] / [メニュー] (DVD ビデオのみ表示)	ディスクのメニュー / トップメニューを表示します。
[プログラムリスト] / [プレイリスト] (DVD-VR のみ表示)	プログラムリスト / プレイリストを表示します。
 / 	前 / 次のチャプターを選択します。
	再生を停止します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

DVD ディスクメニューを操作する

DVD ビデオに収録されているメニュー（ディスクメニュー）を操作します。

ディスクメニューを直接操作する

ディスクメニューを表示しているときは、ディスクメニューの項目に直接タッチして操作できます。

カーソルで操作する

1 ディスクメニュー表示中の画面にタッチして [表示] にタッチする

2 < > にタッチする



3 各ボタンにタッチして操作する



< > / < > / < > :

タッチした方向にメニューのカーソルを移動します。

[リターン] :

ディスクメニューの 1 階層上の項目を表示します。

[決定] :

選択中の項目を実行します。

[非表示] :

操作ボタンを消します。



- 表示されるディスクメニューおよび操作できる項目は、DVD によって異なります。

DVD の設定をする

DVD に関する設定を行います。

1 [DVD 設定] にタッチする

操作ボタンが表示されていないときは、画面にタッチすると表示されます。



2 各項目を設定する

設定できる項目は以下のとおりです。

項目	説明
メニュー言語	DVD ビデオのメニュー / トップメニューの表示優先言語を設定します。
音声言語	DVD ビデオの音声出力の優先言語を設定します。
字幕言語	DVD ビデオの字幕表示の優先言語を設定します。
ダイナミックレンジコントロール	DVD 音声のダイナミックレンジを設定します。 ワイド > ノーマル > ダイアログの順にダイナミックレンジは狭くなりますが、映画のセリフなどは明確に聞き取れるようになります。



- 設定した優先言語が再生する DVD に収録されていない場合は、収録されている言語になります。
- ディスクによっては、設定した優先言語に変わらない場合があります。

画質を調整する

1 映像表示中に【MENU】を押し続ける

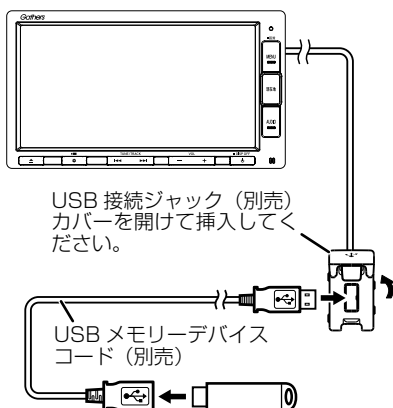


画質を調整するボタンが表示されます。
操作については 70 ページをご覧ください。

USB 機器 / SD カードのファイルを再生する

USB 機器を接続する

この操作を行う前に、本機に iPod を USB 接続している場合は取り外してください。



- USB 接続ジャックの形状や取付位置は車両によって異なります。詳しくは Honda 販売店にご確認ください。
- 本機で再生できる USB 機器は 187 ページをご覧ください。「USB 機器使用上のご注意」もお読みください。

USB 機器を取り外す

ソースを USB 以外に切り替えてから、USB 機器を取り外します。

USB ソースのまま取り外すと、USB 機器内のデータが破損する場合があります。

SD カードを入れる / 出す

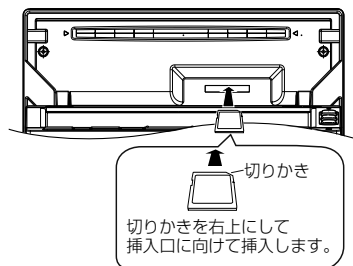
- 1 【▲】を押す
- 2 【オープン】にタッチする



フロントパネルが開きます。

- 3 SD カードを挿入口に入れる

SD カードは、突き当たるまで奥に差し込んでください。



- 4 【▲】を押す

フロントパネルが閉じます。



- 本機で再生できる SD カードは 187 ページをご覧ください。「SD カード使用上のご注意」もお読みください。

SD カードを取り出す

ソースを SD 以外に切り替えてから、SD カードを取り出します。

SD ソースのまま取り外すと、SD カード内のデータが破損する場合があります。

- 1 【▲】を押す
- 2 【オープン】にタッチする
- 3 SD カードを取り出す

SD カードをいったん押し込んでから、つまんで引き出します。

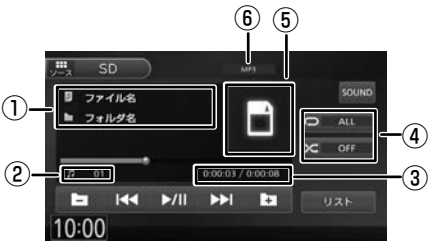
- 4 【▲】を押す

画面の見かたと操作

USB 機器または SD カードに保存されているオーディオファイル / ビデオファイルを再生します。

ここまでの手順 ▶
 ソースを USB または SD に切り替える (→ P.69)

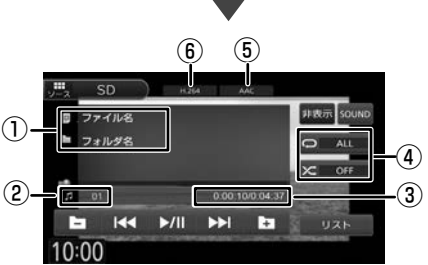
オーディオファイル



- ① 曲名 (ファイル名) / アルバム名 (フォルダ名) / アーティスト名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード
- ⑤ アルバムアート画像
- ⑥ 音声形式

ビデオファイル

画面にタッチすると操作ボタンが表示されます。



操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。画面右上の「非表示」でも消すことができます。

- ① ファイル名 / フォルダ名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ リピート / ランダム再生モード
- ⑤ 音声形式
- ⑥ 映像形式

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 ALL: すべてのファイルをくり返し再生します。 1: 再生中のファイルをくり返し再生します。 フォルダ: 再生中のファイルが含まれるフォルダ内のすべてのファイルをくり返し再生します。
OFF	ランダム再生モードが切り替わります。 OFF: ランダム再生モードを解除します。 フォルダ: 再生中のファイルが含まれるフォルダ内のすべてのファイルをランダム再生します。
[リスト]	再生リストを表示します。
/	前 / 次のフォルダを選択します。
/	前 / 次のファイルを選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。



- ・ リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- ・ アルバムアート画像は、情報があるときに表示されます。
- ・ アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。

画質を調整する

- 映像表示中に【 MENU 】を押し続ける

画質を調整するボタンが表示されます。
操作については 70 ページをご覧ください。

iPod の曲を再生する

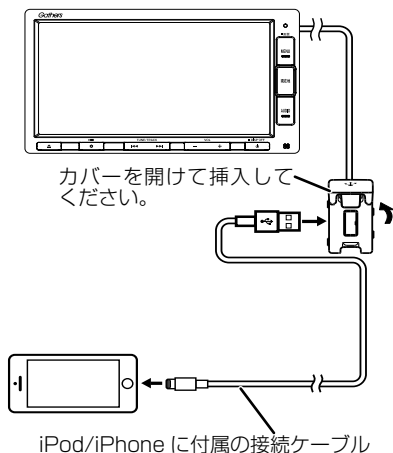
iPod を接続する

本機の iPod ソースで iPod を再生するときの接続方法は USB 接続と Bluetooth 接続です。

USB で接続する

この操作を行う前に、本機に USB を接続している場合は取り外してください。

USB 接続には iPod に付属のケーブルで接続します。



- iPod/iPhone に付属の接続ケーブルは車内に放置しないでください。
- USB 接続ジャックの形状や取付位置は、車両によって異なります。

■ iPod を取り外す

ソースを iPod 以外に切り替えてから、iPod を取り外します。

iPod ソースのまま取り外すと、iPod 内のデータが破損する場合があります。

Bluetooth で接続する

Bluetooth で接続する場合は、[iPhone との接続方法] を設定してから接続してください。

- この操作を行う前に、本機に USB 接続している機器がある場合は取り外してください。また本機に Bluetooth 接続している機器がある場合も接続を解除してください。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする

2 [システム]にタッチする



3 「その他」の [iPhone との接続方法] にタッチする



4 [Bluetooth] にタッチする



[USB] :

USB を選択すると USB ケーブルで接続する設定になります。

5 本機に Bluetooth 機器として登録し、接続する (→ P.106)



- Bluetooth デバイス接続設定として「BT Audio / アプリケーション連携」にチェックが入っていることを確認してください。(→ P.109)

画面の見かたと操作

iPod の曲を再生します。



- アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。走行中は、スクロールできません。
- アルバムアート画像は、情報があるときに表示されます。

ここまでの手順 ▶

ソースを iPod に切り替える (→ P.69)



- ① 接続方法表示
- ② 曲名 / アルバム名 / アーティスト名
- ③ 曲番号 / 全曲数
- ④ 再生時間 / 総再生時間
- ⑤ リピート / シャッフル再生モード
- ⑥ アルバムアート画像

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
ALL	リピート再生モードが切り替わります。 OFF : リピート再生モードを解除します。 ALL : リスト内のすべての曲をくり返し再生します。 1 : 再生中の曲をくり返し再生します。

OFF	シャッフル再生モードが切り替わります。 OFF : シャッフル再生モードを解除します。 曲 : リスト内の曲をシャッフル再生します。 アルバム順 * : アルバムをシャッフル再生します。アルバム内の曲は順番どおりに再生します。
[リスト]	再生リストを表示します。(→ P.85)
/	前 / 次の曲を選択します。
	再生 / 一時停止 (ポーズ) します。
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

* : iPod nano (第7世代) のみ

リストから曲を選択する

再生する曲をリストから選択できます。

1 [リスト] にタッチする



2 再生するカテゴリー、曲にタッチする



[トップ] :
一番上の層のリストに移動します。

[一つ上] :
一つ上の層のリストに移動します。

[Play] :
該当するフォルダまたはリストの先頭のファイルから再生されます。

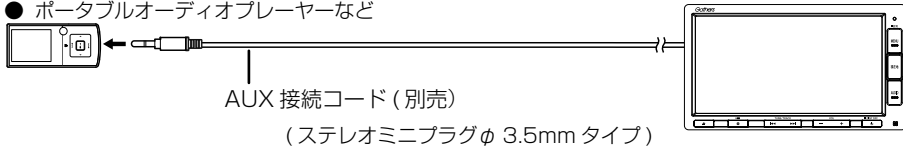
外部機器の音声を聴く (VXM-194VFi のみ)

「AUX」端子から入力された音声を聴くことができます。

外部機器を接続する

接続するときは、接続機器の電源はオフにしておいてください。

- ポータブルオーディオプレーヤーなど



- ・ 音声入力レベルが 2Vrms を超える機器を接続した場合、音の乱れやひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを AUX に切り替える
(→ P.69)

- 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
[SOUND]	サウンド設定画面を表示します。

設定 / 情報メニュー について

設定 / 情報メニュー画面では VICS 情報などの表示や、ナビゲーション、サウンドなどに関する設定ができます。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



- 設定 / 情報メニュー画面は、表示すると設定メニューを表示します。情報メニューを表示したいときは [情報] にタッチしてください。

■ 設定メニュー

ナビ :

ナビゲーションに関する設定を行います。
(→ P.93)

サウンド :

サウンドに関する設定を行います。
(→ P.97)

Bluetooth :

Bluetooth に関する設定を行います。
(→ P.108)

システム :

システムに関する設定を行います。
(→ P.100) :

internavi :

インターナビに関する設定を行います。
(→ P.138)

ユーザーセットアップ :

ユーザーセットアップを行います。
(→ P.22) :

■ 情報メニュー

VICS :

FM VICS 情報、ETC2.0 割り込み情報を表示します。(→ P.88)

バージョン :

本機に収録されている各種データのバージョン情報を表示します。(→ P.105)

ETC :

本機に接続されている ETC 機器の履歴や情報を表示します。(→ P.144)

ドライブレコーダー

ドライブレコーダーの設定やファイルリストが表示されます。(→ P.147)

NaviCon 友達マップ

(VXM-194VFi のみ) :

スマートフォンアプリケーション「NaviCon」友達マップを使うときの設定を行います。(→ P.48)

VICS 情報を見る

VICS 情報とは

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、一般財団法人日本道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。

VICS 情報の内容と種類

渋滞情報、交通障害情報、臨時交通規制情報、所要時間情報、駐車場情報およびその他の緊急情報が提供されます。提供される VICS 情報は次の 3 つのレベル (種類) があります。

- ・ **レベル 1 (文字型情報)**
情報が文字で表示されます。
- ・ **レベル 2 (簡易図形型情報)**
情報が進路地図の模式図で表示されます。
- ・ **レベル 3 (地図表示型情報)**
情報がナビゲーション画面の地図上に表示されます。

VICS 情報の提供方法

本機は、FM 多重放送 (NHK-FM)、ITS スポットを通じて、VICS の情報を受信することができます。



- ・ ITS スポットから情報を取得するには、本機対応の ETC2.0 車載器が必要です。

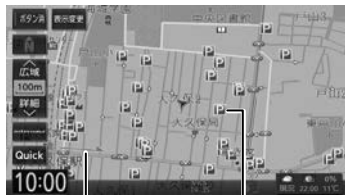
VICS 情報利用上のご注意

- ・ 各 FM 放送局のサービスエリア内で受信できます。
- ・ サービスエリア外やトンネル内、電波環境が良くない場所 (雑音、マルチパスなどによる) では、受信困難になることがあります。
- ・ 情報は一定周期で更新されています。更新中は、情報が蓄積されるまでに時間がかかります (情報によっては最大 5 分周期でデータを更新する場合があります)。
- ・ FM 放送時間外は利用できません。

地図に表示される VICS 情報

レベル 3 (地図表示型) 情報の表示

VICS 情報を受信すると、地図画面に表示されます。



渋滞情報

赤色：渋滞
橙色：混雑
水色：順調

駐車場情報

赤色：満車
橙色：混雑
青色：空き
黒色：不明

規制情報と駐車場情報で使用される主要なマークは以下のとおりです。

事故	通行止め 閉鎖	大型 通行止め	障害物 路上障害
チェーン 規制	故障車	入口閉鎖	入口制限
イベント	出口制限	火災	凍結
車線規制	車線規制： 右側	進入禁止	片側交互通 行
駐車場 閉鎖	駐車場 混雑	駐車場 空き	駐車場 満車
	背景橙色	背景青色	背景赤色
駐車場 不明	SA・PA 閉鎖	SA・PA 混雑	SA・PA 空き
背景黒色	背景橙色	背景橙色	背景青色
SA・PA 満車	SA・PA 不明	その他の規 制	工事
背景赤色	背景黒色		
徐行	速度規制	対面通行	作業



- VICS のマークは変更・追加される場合があります。詳しくは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ (<http://www.vics.or.jp/>) をご覧ください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM 多重放送による VICS 情報の受信・表示ができない場合があります。
- 地図に表示する VICS 情報は設定することができます。(→ P.92)
- レベル 3 (地図表示型) 情報を表示できる地図の縮尺は 10m ~ 1km です (一般道では 10m ~ 500m です。また、駐車場情報は 10m ~ 200m で表示します)。
- 車両のアンテナが格納されている場合、FM VICS が受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。

地図上の VICS 情報を見る

地図画面に表示された VICS の規制 / 障害情報マークから、詳しい情報を確認します。

1 規制 / 障害マークにタッチする

地点情報表示に規制情報が表示されます。



2 [詳細] にタッチする



[切替] :

複数の VICS 情報やランドマークが重なっている場合に表示されます。タッチすると、表示する情報が切り替わります。



VICS の詳しい情報が表示されます。

ETC2.0 割り込み表示

本機に対応の ETC2.0 車載器を接続している場合、ITS スポットからデータを受信したとき、または指定された地点で地図画面に情報が割り込み表示されます (優先情報は地図以外でも割り込み表示されます)。音声情報が含まれる場合は、自動的に再生します。

対応している割り込み情報の種類は、次のとおりです。

- 優先情報
 - 安全運転支援情報
 - 緊急メッセージ情報
 - 注意警戒情報
- 一般情報
 - 電子標識情報
 - 多目的情報
 - 長文読み上げ情報



表示ページを切り替えます。

[再生] / [停止] :

音声情報を再生または停止します。



- ETC2.0 図形情報、文字情報を割り込み表示しないように設定できます。(→ P.145)
- 割り込み時間を設定することができます。(→ P.145)
- 音声情報を再生中は、設定した割り込み表示時間をすぎても表示し続けます。
- ETC2.0 一般情報は交差点案内図、高速分岐イラストを表示中は割り込み表示しません。

VICS 図形 / 文字情報を見る

本機で受信した VICS 情報（文字型情報 / 簡易図形型情報）を表示します。

- 1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする



- 2 【情報】にタッチする



- 3 【VICS】にタッチする



- 4 表示したい情報にタッチする



【FM 図形情報】 / 【FM 文字情報】：

FM-VICS 情報から受信した図形 / 文字情報を表示します。

【ETC2.0 割り込み情報】：

ETC2.0 車載器で受信した割り込み情報を表示します。

FM VICS 図形情報 / 文字情報の表示



右側の番号をタッチすると、図形 / 文字情報の詳細情報表示が切り替わります。

■ 図形情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

■ 文字情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

ETC2.0 割り込み情報



一つ前 / 次の情報に切り替えます。

【再生】 / 【停止】：

音声情報を再生または停止します。（音声がある場合のみ）

VICS 局の選局方法を切り替える

FM VICS 局の選局方法（自動選局 / 手動選局）を切り替えます。また、手動選局時の受信周波数を設定します。

■ 自動選局と手動選局について

- 自動選局
現在地の都道府県に合わせて、FM VICS 局が自動的に選局されます。広域移動する場合には自動選局の方が便利です。
- 手動選局
FM VICS の受信周波数を設定します。設定した周波数以外では VICS 情報を受信できなくなります。
県境付近を走行中で FM VICS 局を自動変更されたくない場合などに便利です。

自動選局に設定する

- 1 VICS 情報画面を表示する（90 ページの手順 1 ～ 3）
- 2 [VICS FM 選局モード] にタッチする



- 3 [自動] にタッチする



[自動] にチェックが付いているときは、自動選局が選択されています。

手動で選局する

- 1 [自動] にタッチしてチェックを外す



- 2 ◀ または ▶ にタッチして、受信周波数を設定する



受信する周波数が設定されます。

VICIS 情報の表示設定をする

地図に表示する渋滞情報や規制情報を設定します。

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする



2 【ナビ】にタッチする



3 「地図」の【VICIS 情報表示】にタッチする



4 項目にタッチする



チェックが付いている項目は地図に表示する情報です。チェックが付いていない項目は表示しません。

チェックマークは項目をタッチするたびに切り替わります。

● 表示設定項目

項目	設定	説明
渋滞 / 混雑線の表示 : 高速道	☒	高速道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
渋滞 / 混雑線の表示 : 一般道	☒	一般道路の渋滞 / 混雑情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 高速道	☐	高速道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
順調線の表示 : 一般道	☐	一般道路の順調情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
規制情報の表示	☒	交通規制情報を地図上に表示するかどうかを設定します。
駐車場情報の表示	☐	駐車場情報を地図上に表示するかどうかを設定します。

 : お買い上げ時の設定です。

ナビゲーションの設定をする

本機のナビゲーションに関する項目を設定します。

1 【MENU】を押して[設定/情報]にタッチする



2 [ナビ]にタッチする



3 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

*: お買い上げ時の設定です。

● 地図

項目	設定	説明
地図色/文字サイズ	地図色: 1*/2 文字サイズ: 小/中/大* 地図色昼夜切替: 昼色に固定/夜色に固定/自動*/時刻連動	地図色、文字サイズと地図表示の設定をします。(→ P.95)
ランドマーク表示	—	地図に表示するランドマークを設定します。(→ P.96)

項目	設定	説明
登録地点表示	—	地図に表示する登録地点を設定します。表示したい登録地点のカテゴリにタッチします。もう一度タッチすると選択を解除します。[表示オフ]にタッチするとすべて表示しません。
VICS 情報表示	—	地図に表示する VICS 情報を設定します。
自転車マーク	 * / 	自転車マークのデザインを設定します。
走行軌跡の表示	ON*/OFF	走行軌跡を表示するかどうかを設定します。(→ P.95)
走行軌跡を消去	—	記憶されている走行軌跡を消去します。(→ P.95)
地図の向き	ノースアップ*/ヘディングアップ/3Dビュー	地図の向きを設定します。
地図の向き(小画面)	ノースアップ*/ヘディングアップ/3Dビュー	小画面での地図の向きを設定します。
フライビューマップ表示	ON*/OFF	フライビューマップを表示するかどうかを設定します。
マップコードの表示	ON*/OFF	スクロール画面で表示されるマップコードを表示するかどうかを設定します。
緯度・経度の表示	ON*/OFF	スクロール画面で表示される緯度・経度を表示するかどうかを設定します。
盗難多発地点表示	ON*/OFF	盗難多発地点()を表示するかどうかを設定します。 ・縮尺が 200m 以下の地図表示のとき、盗難が多発している場所を赤色、橙色、黄色で区分し表示します。

項目	設定	説明
冠水注意地点表示	ON*/OFF	冠水注意ポイント()を表示するかどうかを設定します。 ・縮尺が 200 m 以下の地図表示のとき、豪雨時に一時的に道路が冠水し通行に支障・危険をもたらすおそれがある場所を表示します。 ・冠水注意ポイント表示は一部地域を除く都道府県で表示対応しています。
現在地修正	自車位置や向きがずれたときに、地図上の自車位置と向きを修正します。(→ P.96)	

● 案内

項目	設定	説明
案内音声の音量	1 ～ 10* ～ 20	案内音声の音量を設定します。
案内音声音量の車速連動	ON*/OFF	案内音量設定と車速に応じて、案内音量を自動で調整するかどうかを設定します。
案内警告音の出力	ON*/OFF	案内警告音を出力するかどうかを設定します。
ルート案内音声の出力	ON*/OFF	ルート案内時の案内音声出力するかどうかを設定します。
合流 / 踏切 / 車線案内音声の出力	常に OFF: 音声を出力しません。 ルート案内時のみ ON : ルート案内時のみ、音声を出力します。 常に ON*: 音声を出力します。	
盗難多発地点音声案内	ON*/OFF	盗難多発地点の音声案内をするかしないかを設定します。
レーン情報の表示	ON*/OFF	レーン情報を表示するかどうかを設定します。(→ P.33)
方面看板の表示	ON*/OFF	方面看板を表示するかどうかを設定します。(→ P.33)
高速道分岐イラストの表示	ON*/OFF	高速道分岐イラストを表示するかどうかを設定します。(→ P.57)
交差点案内図の表示	ON*/OFF	交差点案内図を表示するかどうかを設定します。(→ P.57)

項目	設定	説明
ETCレーンの表示	ON*/OFF	料金所に近づいたときに ETC レーン案内を表示するかどうかを設定します。(→ P.58)
AV画面時の地図割り込み	ON*/OFF	AV画面表示中に案内ポイントに近づいたときに、ルート案内画面を割り込ませるかどうかを設定します。
目的地方向表示	ON*/OFF	自車位置から目的地方向に赤い線が表示されます。この赤い線を表示するかしないかを設定します。
ルート学習	ON*/OFF	自宅から半径 2km 以内でナビが案内するルートと違うルートを数回走行していると、ナビが学習し実際に走行するルートを学習します。この学習結果をルート探索時に使用するかしないかを設定します。
ルート学習初期化	学習したルートを初期化します。タッチするとメッセージが表示されます。[はい]にタッチすると初期化が開始されます。	



-
- ・地図を更新すると学習したルートは消去されます。
-

● 探索

項目	設定	説明
優先する探索条件	internavi ルート*、標準、距離、高速、一般優先、高速 / 距離	優先する探索条件を設定します。(→ P.53)
internavi ルート探索条件	この設定については、141 ページをご覧ください。	
道幅の広い道路	優先しない: 道幅を考慮せずルートを探索します。 優先する*: 道幅の広い道路を優先して通るルートを探索します。 最優先する: 道幅の広い道路を最優先して通るルートを探索します。	
スマート IC を利用した探索	ON/OFF*	スマート IC を利用した探索を行うかどうかを設定します。

項目	設定	説明
フェリーを利用した探索	ON/OFF*	フェリーを利用した探索を行うかどうかを設定します。
渋滞を考慮したオートリルート	ON*/OFF	渋滞を考慮した探索を行うかどうかを設定します。渋滞を考慮した探索はinternavi機能を使用します。

- ・スマートICでは、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がありますが、これらはルート探索では考慮されない場合があります。ご利用の際はご注意ください。

● ETC

ETCの設定については145ページをご覧ください。

地図表示を設定する

地図の文字サイズや地図色など地図表示の設定をします。

1 「地図」の「地図色 / 文字サイズ」にタッチする



2 設定したい項目にタッチする



地図色：

地図の表示色を設定します。

文字サイズ：

小、中、大から文字サイズを設定します。

地図色昼夜切替：

【自動】：

車両のライトスイッチに連動して自動的に地図色を切り替えます（ライト消灯時には昼色、ライト点灯時には夜色）。

【昼色に固定】：

常に昼色の地図を画面に表示します（昼画面）。

【夜色に固定】：

常に夜色の地図を画面に表示します（夜画面）。

【時刻連動】：

日没と日出で昼と夜画面を切り替えます。

走行軌跡の表示を設定する

地図画面に走行軌跡を表示するかどうかを設定します。走行軌跡は消去することもできます。

1 「地図」の「走行軌跡の表示」にタッチする



【ON】：

走行軌跡を表示します。

【OFF】：

走行軌跡を表示しません。

走行軌跡を消去する

1 「地図」の「走行軌跡を消去」にタッチして、[はい] にタッチする



- ・走行軌跡は、現在地より過去1000kmの軌跡が保存されています。1000kmを超えると、古い軌跡から自動的に消去されます。
- ・「走行軌跡の表示」を“OFF”に設定しても、保存されている走行軌跡は消去されません。

自車の現在位置を修正する

地図の表示が実際の自車の位置や向きとずれたときに、地図の自車位置と向きを修正します。

1 「地図」の「現在地修正」にタッチする



地図が表示されます。

2 地図をスクロールして、自車マークを実際の位置に合わせる（位置を修正）



3 「向きを修正」にタッチする

4 向きアイコン または 自車アイコン にタッチして、自車の向きを設定する（向きを修正）



5 「決定」にタッチする



- 表示されているスクロール地図画面は、縮尺を変えることができます。（→ P.34）
- 手順5で「決定」にタッチする前なら、「位置を修正」または「向きを修正」にタッチして、何度でも自車位置や向きを修正しなおすことができます。
- 手順5で「決定」にタッチする前に「戻る」にタッチすると、修正した自車位置や向きは破棄されて、ナビ設定に戻ります。

地図に表示するランドマークを設定する

地図に表示するランドマークの種類を設定します。ランドマークは、ガソリンスタンド/コンビニ/ファミリーレストラン/ファーストフードについては、500m以下のスケールで表示します。その他のランドマークは200m以下のスケールで表示されます。

1 「地図」の「ランドマーク表示」にタッチする



2 設定するパターンにタッチする



3 表示するランドマークのジャンルにタッチする



タッチするとチェックマークが付きます。もう一度タッチすると、選択が解除されます。さらにジャンルの分類を選択する場合は、ジャンル名にタッチすると分類が表示されます。設定したい項目にタッチします。

表示させたいパターン（1～3）にタッチすると、地図上に選択したパターンのランドマークが表示されます。



- 「表示オフ」にタッチするとすべてのランドマークが表示されなくなります。

サウンドの設定をする

音響効果や音質、オーディオ効果など、本機のサウンドに関する項目を設定します。



- サウンドの設定は AV ソースを選択しているときに行ってください。ソースがオフ (POWER OFF) のときは、サウンドの設定はできません。
- ハンズフリーの発信、着信、通話中はサウンドの設定はできません。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



2 [サウンド]にタッチする



3 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

*: お買い上げ時の設定です。

項目	設定	説明
車両タイプ	車両タイプを設定します。 (→ P.98)	
リスニングポジション	リスニングポジションを設定します。 (→ P.98)	
イコライザー	音質を設定します。 (→ P.98)	

項目	設定	説明
バランス / フェーダー	—	◀ または ▶ にタッチして左右のバランスを、▲ または ▼ にタッチして前後のバランスを調整します。 [センターに戻す]: 左右 / 前後ともに中央になります。
Drive Equalizer +	ON*/OFF	ON に設定すると車速と AV 音量に応じて音質を自動で調整します。
バスブースト	OFF*/LEVEL1/LEVEL2/LEVEL3	低音を増強するレベルを設定します。
スペースエンハンサー	OFF*/SMALL/MEDIUM/LARGE	実際の車室よりも広い仮想空間での音響効果を作り出します。ここでは、仮想空間の広さを設定します。ソースがラジオ (AM/FM/ 交通情報) のときは設定できません。
サウンドライザー	OFF*/LOW/MIDDLE/HIGH	実際のスピーカーの位置よりも高い位置から音が聞こえるような音響効果を作り出します。ここでは、仮想スピーカーの位置 (高さ) を設定します。
リアライザー	ON*/OFF	ON に設定するとぼやけた音をはっきりさせて、よりリアリティ感のある音にします。圧縮された音楽に効果的です。
ソースレベル	—	各 AV ソースの音量を揃えます。 (→ P.100)

車両タイプを設定する

車両のタイプに適した音場になるよう設定します。

1 [車両タイプ]にタッチする



2 車両のタイプにタッチする



リスニングポジションを設定する

車に乗っている人にとってより良い音場になるように、リスニングポジションを選択します。リスニングポジションを選択すると、最適な DTA (Digital Time Alignment) が設定されます。



- この設定を行う前に、車両タイプを設定してください。
- DTA とは、実際のリスニングポジションから各スピーカーまでの距離が等しくなるように、スピーカーの仮想位置を調整する機能です。

1 [リスニングポジション]にタッチする



2 設定するリスニングポジションにタッチする



選択したリスニングポジションに合った DTA (Digital Time Alignment) が設定されます。

プリセットイコライザーを設定する

ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーをソースごとに設定します。

1 設定したいソースを選ぶ

2 [イコライザー]にタッチする



3 [プリセット選択]にタッチする



4 設定したいプリセットイコライザー (ジャンル) にタッチする



手順 1 で選択したソースに設定されます。

ユーザーイコライザーを設定する

ユーザー独自のイコライザーカーブを調整し、ソースごとに設定します。
ジャンル別に設定されたプリセットイコライザーを呼び出してイコライザーカーブを調整することもできます。

- 1 設定したいソースを選ぶ
- 2 [イコライザー] にタッチする



- 3 画面を指でなぞる



【フラットにする】：
すべての音域をフラットにします。



- 調整したい周波数を選んでタッチし、
▲ / ▼ にタッチしてレベルを調整することもできます。

■ プリセットイコライザー（ジャンル）をベースにイコライザーカーブを調整する

- 1 イコライザー画面で【プリセット選択】にタッチする



- 2 ベースにしたいプリセットイコライザー（ジャンル）にタッチする



- 3 調整したい周波数を選んでタッチし、
▲ / ▼ にタッチしてレベルを調整する



選択しているソースに設定されます。

調整したイコライザーカーブを保存する

ユーザー独自で調整したイコライザーカーブをプリセットイコライザーのUSER 1 ~ 4に保存できます。

- 1 イコライザーカーブを調整する
- 2 【USER プリセット保存】にタッチする



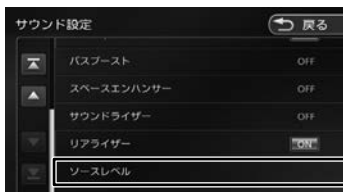
- 3 保存先にタッチする



ソースの音量レベルを設定する

各ソースの音量をそろえます。

1 【ソースレベル】にタッチする



2 または にタッチして、音量を調整する



【初期値に戻す】：

ソースの音量レベルを初期設定に戻します。



- 「音楽 DISC」の音量レベルは固定です。
- 「iPhone との接続方法」を「Bluetooth」にしているときは、iPod ソースと Bluetooth AUDIO ソースの音量レベル設定は「iPod/Bluetooth AUDIO」で調整してください。
- VXM-194Ci は「TV」、「映像 DISC」、「AUX」は表示されません。

システムの設定をする

本機のシステムに関する項目を設定します。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする

2 [システム]にタッチする



3 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

*：お買い上げ時の設定です。

● 音量

項目	設定	説明
スターター ボリューム	動作しない* / 更新間隔：速 / 更新間隔：中 / 更新間隔：遅	エンジンスイッチオン時に AV の音量を一定量下げます。エンジンスイッチオフ時の音量に自動で戻すまでの間隔を設定します。
電話送話 音量	1 ～ 11* ～ 21	送話音量を調整します。
電話受話 音量	0 ～ 15* ～ 40	受話音量を調整します。
電話発着 信音量	0 ～ 15* ～ 40	発着信音量を調整します。

● 表示

項目	設定	説明
画面の明る さ	イルミ OFF： － 4 ～ 0* ～ +4 イルミ ON： － 4 ～ 0* ～ +4	画面の明るさを調整します。「イルミ OFF」は車両のライトスイッチがオフのときに、「イルミ ON」はライトスイッチがオンのときに調整してください。

項目	設定	説明
映像画面の時計表示	ON*/OFF	映像画面表示中に時計を表示するかどうかを設定します。
映像画面以外の時計表示	ON*/OFF	映像画面以外で、時計を表示するかどうかを設定します。

● カスタマイズ

項目	設定	説明
オプションボタン登録	オプションボタンに機能を登録します。(→ P.103)	
ショートカットボタン登録	QUICK 画面のショートカットボタンに機能を割り当てます。(→ P.32)	
ステアリングリモコンカスタマイズ	ステアリングリモコンのキーに割り当てる機能を割り当てなおします。(→ P.163)	
オープニング画面カスタマイズ	オープニング画面の画像を変更することができます。(→ P.29)	

● 車両

項目	設定	説明
車両ナンバー	軽 / 5・7* / 3/1	車両ナンバーの分類番号を設定します。ここで設定した分類番号で、有料道路の通行料が算出されます。
リアカメラ次回表示ビュー (リアワイドカメラ接続時のみ)	リアカメラの映像の表示方法を設定します。	
フロントカメラ自動表示またはコーナーカメラ自動表示 (VXM-194 VFi のみ)	ON/OFF*	車速が低速になったらフロントまたはコーナーカメラの映像に自動で切り替えるかどうかを設定します。
フロントカメラ登録地点検知またはコーナーカメラ登録地点検知 (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	カメラ地点として登録した場所に低速で近づいたときに、自動でフロントカメラまたはコーナーカメラの映像に切り替えるかどうかを設定します。

項目	設定	説明
フロントカメララインジケータ表示またはコーナーカメララインジケータ表示 (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	フロントカメラまたはコーナーカメラのインジケータアイコンを表示するかどうかを設定します。
後退駐車サポート (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	後退駐車サポートをオン / オフします。
後退出庫サポート (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	後退出庫サポートをオン / オフします。
後方死角サポート (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	後方死角サポートをオン / オフします。
車線キープサポート (VXM-194 VFi のみ)	ON*/OFF	車線キープサポートをオン / オフします。
運転支援警報音 (VXM-194 VFi のみ)	大 / 中* / 小 / 消	運転支援システム (後退出庫サポート、後方死角サポート、車線キープサポート) の警報音の出力レベルを設定します。
パーキングセンサー表示割り込み	ON*/OFF	カメラ映像画面以外で表示されるパーキングセンサー表示の割り込みをするかどうかを設定します。



- ・「車両」に表示される項目は、「車両ナンバー」以外は別売の機器が接続されているときに表示されます。

● その他

項目	設定	説明
セキュリティ	ON*/OFF	セキュリティ機能をオン / オフします。
セキュリティインジケータ	ON*/OFF	エンジンスイッチをオフにしたときにセキュリティインジケータを点滅させるかどうかを設定します。
操作音の出力	ON*/OFF	操作音の出力をするかどうかを設定します。

項目	設定	説明
iPhone との接続方法	USB*/Bluetooth	iPod ソースを使うときの iPhone または iPod touch の接続方法を設定します。
表示言語	日本語*/英語/韓国語/中国語(簡体)/中国語(繁体)	本機の表示言語を設定します。
音声言語	日本語*/英語	本機の案内音声言語を設定します。
オープンソースライセンス	ライセンスを表示します。	
設定データの書き出し	設定を SD カードに保存します。	
設定データの読み込み	書き出した設定データを本機に読み込みます。	
システムの初期化	本機に登録したデータ(登録地点、検索履歴など)を消去し、変更した設定をお買い上げ時の設定状態に戻します。	
販売店ダイアグ	販売店向けのメニューです。	

システムを初期化する

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 「その他」の「システムの初期化」にタッチして、[はい] にタッチする



- システムの初期化を行ったときは、internavi 設定のフレーム No. と暗証番号も消去されます。本機を継続してご使用になる場合はフレーム No. と暗証番号を再度入力してください。

設定を SD カードに保存する

ナビ設定、システム設定、カメラ設定、サウンド設定や TV 設定、ラジオ設定など各 AV ソースの設定を SD カードに保存(書き出し)することができます。

次の項目は、SD カードに保存(書き出し)できません。

- センサの学習データ
- internavi 設定
- 電話音量設定(送話、受話、発着信)
- 車両ナンバー設定

次の項目は設定データを読み込んだときに初期化されます。

- 走行軌跡データ
- 目的地または経由地の検索履歴
- Bluetooth 機器の登録
- 本機のハンズフリー電話帳/着信履歴/不在着信履歴/発信履歴/リダイヤル番号
- ナビのデバイス名(Bluetooth)
- PIN コード(Bluetooth)

- 「その他」の「設定データの書き出し」にタッチして、[はい] にタッチする



SD カードに保存されると自動で再起動します。

設定データを本機に読み込む

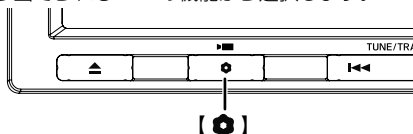
- 「その他」の「設定データの読み込み」にタッチして、[はい] にタッチする



読み込みが終了すると自動で再起動します。

オプションボタンに機能を割り当てる

フロントパネルの【】に機能を割り当てます。割り当てられる 7 つの機能から選択します。



VXM-194VFi でフロントまたはコーナーカメラを接続している場合は、「フロントカメラ切替」または「コーナーカメラ切替」機能に設定されています。

1 「カスタマイズ」の「オプションボタン登録」にタッチする



2 割り当てたい機能にタッチする



自宅に戻る

自宅を目的地にしてルート案内を開始します。

現在地点登録

現在の地点を登録します。

右画面地図

右画面地図の表示 / 非表示を押すたびに切り替えます。

ミュート

画面表示を変えずに AUDIO ソースの音声出力をする、しないを押すたびに切り替えます。

昼夜切替

画面の輝度を昼（通常） / 夜（減光）と切り替えます。地図の色、画質調整値、画面の明るさが押すたびに切り替わります。ナビ設定の地図色昼夜切替が「自動」に設定されているときは、画面の輝度に連動して切り替わります。

ドライブレコーダー静止画撮影

ドライブレコーダーの静止画を撮影します。

フロントカメラ切替またはコーナーカメラ切替 (VXM-194VFi のみ)

フロントカメラまたはコーナーカメラの映像に切り替わります。

この項目はフロントカメラまたはコーナーカメラが接続されているときのみ表示されます。

セキュリティ機能を設定する

盗難防止対策のため、セキュリティ機能を設定することができます。

セキュリティ機能は、セキュリティコードとセキュリティインジケータがあります。

セキュリティの設定をする

セキュリティ設定は本機をバッテリーから外すと、再度接続したときにセキュリティコードを入力しないと本機が起動しないように設定するものです。

セキュリティコード（5桁）は、付属のセキュリティカードに記載されています。セキュリティカードはなくさないように保管してください。なくしてしまった場合は、Honda 販売店までお問い合わせください。

また、セキュリティコードは変更することはできません。

1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする



2 【システム】にタッチする



3 「その他」の【セキュリティ】にタッチする



【ON】：

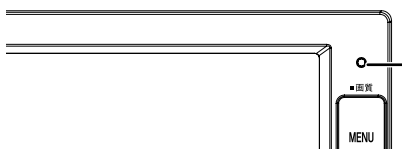
セキュリティ機能をオンにします。

【OFF】：

セキュリティ機能をオフにします。

セキュリティインジケータの設定をする

セキュリティインジケータを ON に設定すると、エンジンスイッチをオフにしたときに、赤く点滅します。ただし、セキュリティの設定（上記）が「OFF」のときは「ON」に設定しても点滅しません。



セキュリティインジケータ

1 「その他」の【セキュリティインジケータ】にタッチする



【ON】：

エンジンスイッチオフ時にセキュリティインジケータを赤く点滅させます。

【OFF】：

エンジンスイッチオフ時にセキュリティインジケータを点滅させません。

バージョンを確認する

地図やソフトウェアなど、本機に収録されているデータのバージョンを確認します。

- 1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



- 2 [情報] にタッチする



- 3 [バージョン] にタッチする



バージョン情報が表示されます。

Bluetooth 機器の登録と設定

本機は、Bluetooth 対応機器（スマートフォン、携帯電話、オーディオプレーヤーなど）を登録して、ハンズフリー通話や Bluetooth オーディオの再生ができます。

■ Bluetooth 接続中アイコンについて

Bluetooth 接続中はインジケータアイコンが本機の画面に表示されます。



Bluetooth 接続中アイコン



- Bluetooth 機器は 5 台まで登録できます。6 台目を登録しようとするとう接続頻度の低い機器を削除して登録します。
- Bluetooth 機器のバッテリー残量と電波の受信状態は、実際の携帯電話の表示と一致しない場合があります。
- Bluetooth の対応プロファイルについては、191 ページをご覧ください。
- 本機で接続を確認している携帯電話は以下の Web サイトをご確認ください。<https://www.honda.co.jp/navi/support>
- 電話帳登録中に [終了] にタッチすると登録を中断します。
- 電話帳の登録はここで [いいえ] にタッチしても後から登録できます。
- 電話帳は最大 1000 件分（1 件あたり最大 5 番号まで）の電話番号を本機に登録することができます。
- 電話番号情報のないデータは本機に登録できません。

Bluetooth 機器を登録する

本機で Bluetooth 機器を利用できるように登録（ペアリング）します。



- iPhone/iPod touch を登録する場合は、108 ページをご覧ください。
- 手順 2 で Bluetooth 機器から本機を選ぶときの名前を変えることができます。（→ P.111）

1 登録する Bluetooth 機器の Bluetooth 機能をオンにする

2 Bluetooth 機器で “Gathers” を選ぶ

パスキーを確認する画面が表示されます。Bluetooth 機器の画面に PIN コードを入力する画面が表示されたときは、107 ページをご覧ください。

3 [はい] にタッチする



PBAP に対応している機器の場合は「この Bluetooth 機器の電話帳を登録しますか？」と表示されます。

[はい] :

電話帳の登録が始まります。機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

[いいえ] :

電話帳の登録はしません。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。

Bluetooth 機器の画面に PIN コードを入力する画面が表示されたら

1 本機の PIN コードを Bluetooth 機器に入力する

初期設定は“0000”に設定されています。
本機の PIN コードは、「Bluetooth 設定」から確認できます。(→ P.108)

PBAP に対応している機器の場合は、「この Bluetooth 機器の電話帳を登録しますか?」と表示されます。

【はい】:

電話帳の登録が始まります。
機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。
アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

【いいえ】:

電話帳の登録はしません。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。

2台目を登録するときは

2台目を登録するときは、パスキーを確認した後または PIN コードを入力した後にハンズフリーの接続番号を選ぶ画面が表示されます。

1 ハンズフリーの接続番号を選ぶ



ハンズフリー 1/ハンズフリー 2:

発信や着信に使用します。

接続しない:

機器の登録のみで、発信や着信はできません。

A2DP に対応している機器の場合は「この Bluetooth 機器と BT Audio*/アプリケーション連携接続しますか?」と表示されます。

* Bluetooth AUDIO

【はい】:

ハンズフリー接続、Bluetooth AUDIO 再生、本機対応のスマホアプリケーションを Bluetooth 接続で使用します。

【いいえ】:

ハンズフリー接続のみとなります。

PBAP に対応している機器の場合は、「この Bluetooth 機器の電話帳を登録しますか?」と表示されます。

【はい】:

電話帳の登録が始まります。
機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。
アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

【いいえ】:

電話帳の登録はしません。

接続方法を選択すると本機にアイコンが表示されます。

オートペアリング機能で登録する

iPhone または iPod touch を本機に USB 接続すると、オートペアリングの機能がはたらき、簡単に iPhone または iPod touch を登録できます。オートペアリング機能は、Bluetooth 設定でオフにすることもできます。(→ P.108)



- 登録ができない場合は 106 ページの登録方法で登録してください。

- 1 iPhone または iPod touch の Bluetooth 設定をオンにする
- 2 iPhone または iPod touch を USB ケーブルで接続する
接続方法は 84 ページをご覧ください。
本機に次の画面が表示されます。
- 3 デバイス名とパスキーを確認し、[はい] にタッチする



PBAP に対応している機器の場合は、「この Bluetooth 機器の電話帳を登録しますか？」と表示されます。

[はい]：

電話帳の登録が始まります。
機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。
アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

[いいえ]：

電話帳の登録はしません。

登録と接続が完了すると、本機の画面に Bluetooth 接続中アイコンが表示されます。
2 台目の登録の場合は、手順 3 で [はい] にタッチして 107 ページの「2 台目を登録するときは」の操作を行ってください。



- オートペアリング機能をオフにして本機に登録する場合は、106 ページの手順 1 から行ってください。

Bluetooth の設定をする

- 1 【MENU】を押して [設定 / 情報] にタッチする



- 2 [Bluetooth] にタッチする



Bluetooth 設定画面が表示されます。

設定できる項目は以下のとおりです。

*：お買い上げ時の設定です。

項目	設定	説明
Bluetooth	ON*/OFF	Bluetooth 機能をオン / オフします。オフにすると確認メッセージが表示されます。
デバイス接続	—	本機に Bluetooth 機器を接続します。 (→ P.109)
PIN コード	—	現在の本機の PIN コードが表示されます。また、本機の PIN コードを変更します。 (→ P.110)
ナビのデバイス名	—	現在の本機のデバイス名が表示されます。また、本機のデバイス名を変更します。 (→ P.111)
ナビのデバイスアドレス	—	本機のデバイスアドレスが表示されます。
オートペアリング	ON*/OFF	オートペアリング機能を設定します。
着信の自動応答	ON/OFF*	着信時に、自動的に通話可能になります。

登録した機器を接続 / 解除する

Bluetooth 機器を接続する

- 1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする
- 2 [Bluetooth]にタッチする



- 3 [デバイス接続]にタッチする



- 4 接続する Bluetooth 機器にタッチする



- 5 接続方法にタッチする



[ハンズフリー 1]/[ハンズフリー 2] :
ハンズフリー電話を使用します。

[BT Audio/ アプリケーション連携] :
BT AUDIO 再生と本機対応のスマートフォン連携アプリを Bluetooth 接続で使用します。
接続方法を選択すると本機にアイコンが表示されます。

Bluetooth 機器の接続を解除する

- 1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする
- 2 [Bluetooth]にタッチする



- 3 [デバイス接続]にタッチする



- 4 解除する Bluetooth 機器にタッチする



- 5 接続を解除する方法にタッチして、[閉じる]にタッチする



- ・チェックマークがすべて外れていれば、ハンズフリー、BT Audio/ アプリケーション連携の両方を解除したことになります。

登録した機器を削除する

本機に登録した Bluetooth 機器を削除します。

- 1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする
- 2 【Bluetooth】にタッチする



- 3 【デバイス接続】にタッチする



- 4 【削除】にタッチする



- 5 削除する Bluetooth 機器を選んでタッチし、【削除】にタッチする

複数選択することでもできます。



【全て選択】：
リスト内のすべての機器を選択します。

【全て解除】：
リスト内のすべての機器の選択を解除します。

- 6 【はい】にタッチする

選択した機器が削除されます。

PIN コードを変更する

接続する Bluetooth 機器に合わせて、本機の PIN コードを変更できます。

- 1 【MENU】を押して【設定 / 情報】にタッチする
- 2 【Bluetooth】にタッチする



- 3 【PIN コード】にタッチする



- 4 PIN コードを入力して【決定】にタッチする



PIN コードが変更されます。

←B3 :
カーソルの前にある文字を消去します。



・入力できる PIN コードは 4 桁です。

本機のデバイス名を変更する

本機に Bluetooth 機器を登録（ペアリング）するときに選択するデバイス名を変更することができます。

1 「ナビのデバイス名」にタッチする



2 デバイス名を入力して「決定」にタッチする



デバイス名が変更されます。

【小文字】：

アルファベットの小文字を入力できます。



- デバイス名は 20 文字まで入力できます。入力できる文字はアルファベット（大文字、小文字）と数字のみです。

ハンズフリーを使う

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応携帯電話またはスマートフォンでハンズフリー通話を行うことができます。

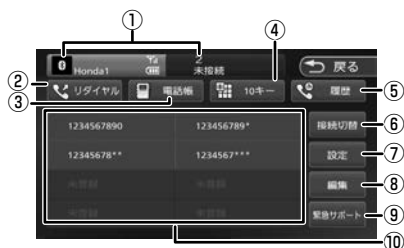
電話メニューを表示する

1 【MENU】を押して【電話】にタッチする



電話メニューが表示されます。

画面の見かたと操作



① ハンズフリー 1/ハンズフリー 2

- 2台登録している場合は、2台とも待ち受け状態になります。電話をかける場合は1または2にタッチして接続機器を選択してください。
- プリセット、履歴、電話帳などは選択されている機器の内容を表示しています。
- 接続した Bluetooth 機器の電波受信状態が表示されます。
- 接続した Bluetooth 機器のバッテリー残量が表示されます。
- デバイス名が表示されます。

② 【リダイヤル】

最後に電話をかけた番号に発信します。
(→ P.117)

③ 【電話帳】

電話帳を表示します。(→ P.115)

④ 【10キー】

電話番号を入力します。(→ P.117)

⑤ 【履歴】(PBAP 対応機器のみ表示)

PBAP 対応機器の場合は、発信、着信、不在着信履歴から発信することができます。
(→ P.115)

⑥ 【接続切替】

Bluetooth デバイス接続画面を表示します。
(→ P.109)

⑦ 【設定】

Bluetooth 設定画面を表示します。(→ P.108)

⑧ 【編集】

プリセットダイヤルに電話番号を登録します。
(→ P.114)

⑨ 【緊急サポート】

緊急サポート画面を表示します。
(→ P.142)

⑩ プリセットダイヤル

プリセットに登録された番号に発信します。
(→ P.113)



- Bluetooth 機器のバッテリー残量と電波の受信状態は、実際の Bluetooth 機器の表示と一致しない場合があります。
- プリセット、履歴、電話帳などは現在接続している機器が対象です。

ハンズフリーで電話を受ける / 切る

電話を着信すると、着信画面が表示されます。

1 にタッチする



着信中にタッチすると着信を拒否します。



プライベート通話（携帯電話）とハンズフリー通話を切り替えます。



- 着信中、通話中画面から地図画面または AV 画面に切り替えると、画面左下に [着信中] または [通話中] ボタンが表示されます。

2 通話が終わったら、 にタッチする

プリセットダイヤルを使う

プリセットダイヤルから電話をかける

プリセットダイヤルに登録された電話番号に発信します。

あらかじめプリセットダイヤルに電話番号を登録しておく必要があります。(→ P.114)

1 電話画面を表示する (→ P.112)

2 発信するダイヤルにタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

発着信音量 / 送話音量:

 または  にタッチして発着信音量（0～40）または送話音量（1～21）を調整します。

プリセットダイヤルに電話番号を登録する

プリセットダイヤルに電話番号を登録します。

1 [編集] にタッチする



2 登録するプリセットにタッチする



3 登録方法にタッチし、電話番号を登録する



【電話帳から登録】：

登録する電話番号を電話帳から選んでタッチします。

【10キーで登録】：

電話番号を入力し、[登録] にタッチします。

プリセットダイヤルの登録を削除する

プリセットダイヤルに登録されている電話番号を削除します。

1 [編集] にタッチする



2 全て削除する場合

[全て削除] にタッチする



3 [はい] にタッチする

全てのプリセットダイヤルが削除されます。

■ 選んで削除する場合

1 削除したいプリセットにタッチする



2 [削除] にタッチする



3 [はい] にタッチする

選択したプリセットダイヤルが削除されます。

履歴から電話をかける

PBAP 対応機器の場合は、発信、着信、不在着信履歴から発信することができます。



- ・ PBAP に対応していない機器は履歴から電話をかけることはできません。[履歴] も表示されません。

- 1 電話画面を表示する (→ P.112)
- 2 [履歴] にタッチする



機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。

アクセス許可の操作を行うと履歴データの取得が始まります。

- 3 [不在着信] / [着信] / [発信] のいずれかにタッチする



- 4 発信する履歴にタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

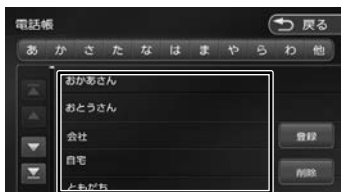
電話帳から電話をかける

電話帳から電話番号を選んで発信します。

- 1 [電話帳] にタッチする



- 2 発信する相手にタッチする



- 3 発信する電話番号にタッチして、[はい] にタッチする



選択した電話番号に発信されます。

PBAP 対応機器の電話帳を登録する

電話帳は最大 1000 件分（1 件あたり最大 5 番号まで）の電話番号を本機に登録することができます。



- 電話番号情報のないデータは本機に登録できません。

1 「電話帳」にタッチして電話帳を表示する



2 「登録」にタッチする



PBAP 対応機器の場合は電話帳の登録が始まります。

機器によってはアクセスを許可する操作が必要な場合があります。

アクセス許可の操作を行うと電話帳の登録が始まります。

電話帳を削除する

1 「電話帳」にタッチして電話帳を表示する



2 「削除」にタッチする



3 削除する電話番号を選んでタッチし、「削除」にタッチする

複数選択することもできます。



【全て選択】：

すべての電話番号を選択します。

【全て解除】：

すべての選択を解除します。

4 「はい」にタッチする

選択した電話番号が削除されます。

ダイヤルして電話をかける

1 [10キー] にタッチする



2 電話番号を入力して、 にタッチする



3 [はい] にタッチする

入力した電話番号に発信されます。

リダイヤルで電話をかける

最後にかけた電話番号に発信します。

1 [リダイヤル] にタッチする



確認のメッセージと発信先の電話番号が表示されます。

2 [はい] にタッチする

前回の電話番号に発信されます。

地点情報画面から電話をかける

地点検索した場所に電話を発信します。

ここまでの手順  地点の詳細情報画面を表示する (→ P.36)

1 にタッチして、[はい] にタッチする



電話が発信されます。



- 地点情報に電話番号が表示されていない場合は、発信できません。

ハンズフリー電話の音量を調整する

■ 発信中 / 着信中の音量調整

送話音量 (1 ~ 21) と発着信音量 (0 ~ 40) を調整できます。

■ 通話中の音量調整

送話音量 (1 ~ 21) と受話音量 (0 ~ 40) を調整できます。

1 [] または [] にタッチする

着信中画面の場合



- お使いの携帯電話によっては携帯電話から受話音量調整が可能です。

Bluetoothオーディオ機器を再生する

本機に登録（ペアリング）した Bluetooth 対応オーディオプレーヤーを本機で再生することができます。

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを Bluetooth AUDIO に切り替える
(→ P.69)



- ① 曲名 / アルバム名 / アーティスト名
- ② ファイル番号
- ③ 再生時間 / 総再生時間
- ④ バッテリー残量
- ⑤ デバイス名

● 表示されるボタンとはたらき

ボタン	説明
【デバイス切替】	接続する Bluetooth 機器を切り替えます。(→ P.109)
▶	再生します。
⏸	一時停止（ポーズ）します。
⏮ / ⏭	前または次のファイルを再生します（スキップ）。 タッチし続けると、早戻し（バックサーチ）または早送り（フォワードサーチ）します。
【リスト】	再生リストを表示します。
🔄 ALL	タッチするたびにリピート再生モードが切り替わります。
🎲 OFF	タッチするたびにランダム再生モードが切り替わります。
【SOUND】	サウンド設定画面を表示します。



- Bluetooth 対応オーディオプレーヤーの機種によっては、操作ボタンや楽曲情報を表示できない場合があります。また、再生方法（スキップ操作やランダム再生モード切替など）を操作できない場合があります。
- バッテリー残量は、実際の Bluetooth 対応機器の表示と一致しない場合があります。
- バッテリー残量は、Bluetooth 対応オーディオプレーヤーをハンズフリー接続したときに表示されます。

● 本機への登録（ペアリング）

Bluetooth 機器の登録や接続については「Bluetooth 機器の登録と設定」をご覧ください。(→ P.106)

● 対応プロファイル

「Bluetooth について」をご覧ください。
(→ P.191)

インターナビを使う

リンクアップフリーについて

インターナビの性能をフルに発揮するには、ナビゲーションシステムとインターナビ情報センターとの間でデータ通信を行う必要があります。リンクアップフリーにより、通信費無料でのデータ通信が可能になります。

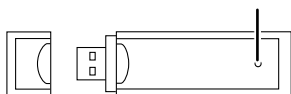


- ・リンクアップフリーを継続してお使いいただくには、車検時に Honda 販売店で更新手続きをしていただく必要があります。Honda 販売店以外で車検を受けられた場合は、別途更新手数料がかかります。詳しくは Honda 販売店にお問い合わせください。
- ・リンクアップフリーは、Honda が指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Honda がお客様にインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で無料で提供するものです。本サービスの提供期間や通信品質については、Honda はその責任を負うものではありません。

リンクアップフリー専用通信機器について

リンクアップフリーを利用するには、専用通信機器（インターナビデータ通信 USB）をナビゲーション本体のインターナビ USB ケーブルと接続し、正しく設定されている必要があります。

表示ランプ

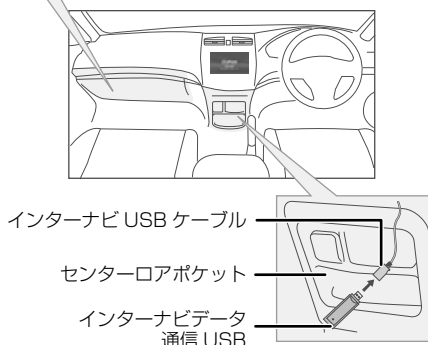
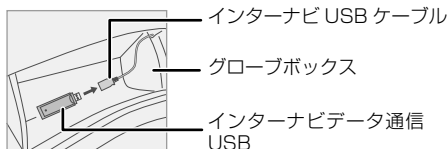


インターナビデータ通信 USB (3G)

● 表示ランプについて

ランプの状態	電波の状態
青点灯	電波強、待受け、通信中
緑点灯	電波弱、待受け、通信中
赤点灯	USIM エラー
黄点灯	電波サーチ
青点滅	電波強、通信確認中
緑点滅	電波弱、通信確認中
赤点滅	圏外
消 灯	非装着、非給電

接続先のインターナビ USB ケーブルは、車種により接続箇所が異なり、グローブボックスまたはセンターロアポケットなどにあります。



- ・通信の特性上、高速での移動中や基地局からの距離、電波をさえぎるものなどにより通信ができない場合があります。
- ・リンクアップフリー専用通信機器を他の車両・ナビゲーションシステム・その他の電子機器に接続してもデータ通信を行うことができません。上記接続を試みた結果、専用通信機器や接続した機器類に不具合が生じて、保証の対象とはなりません。
- ・専用通信機器は、必ずインターナビ USB ケーブルに接続してください。AV 再生用の USB メモリーデバイスケーブルに接続しても、リンクアップフリーの機能をご利用いただけません。
- ・インターナビ USB ケーブルに他の USB 機器を接続しないでください。故障の原因になります。
- ・リンクアップフリー専用通信機器を高温の車内に放置すると、動作不良や故障の原因になりますのでご注意ください。

インターネットナビに接続する

以下の接続設定・確認操作は、基本的に Honda 販売店での販売時にを行います。

会員 ID (フレーム No.) とパスワード (暗証番号) の入力

初めてインターネットナビへ接続する場合は、インターネットナビ情報センターより発行される「登録完了のご案内」に記載されている「会員 ID (フレーム No.)」と「パスワード (暗証番号)」を入力します。

- 1 [internavi] にタッチして、[はい] にタッチする



- 2 [フレーム No. 設定] にタッチする



フレーム No. 設定画面が表示されます。

- 3 会員 ID (フレーム No.) を入力し、[決定] にタッチする



- 4 [暗証番号入力] にタッチする



暗証番号入力画面が表示されます。

- 5 4桁のパスワード (暗証番号) を入力し、[決定] にタッチする



認証が完了すると「暗証番号認証が完了しました。internavi サービスを利用できます。」とメッセージが表示されます。



- ・会員 ID、またはパスワードが正しく入力されていない内容のメッセージが表示されたときは、インターネットナビ情報センターより発行される「登録完了のご案内」をご確認の上、手順 1～5 で正しく入力されているか確認してください。

インターネットナビ接続アイコンについて

インターネットナビに接続しているときはナビの画面に「通信中」と表示されます。



internavi 画面の構成

internavi 画面は、インターナビを使うためのスタート地点です。ここからさまざまな機能にアクセスします。internavi 画面は地図画面で「internavi」にタッチすると、いつでも表示できます。

1 「internavi」にタッチする



internavi 画面が表示されます。

internavi 画面



① internavi ダイレクト

インターナビでよく使う機能を表示します。項目はカスタマイズすることができます。「internavi ダイレクトカスタマイズ」(→ P.139)

- internavi交通情報(→ P.122)
- internaviウェザー(→ P.124)
- 読み上げ再開(→ P.129)
- 交通情報読み上げ(→ P.123)
- ドライブの記録(→ P.129)
- 駐車場セレクト(→ P.128)

② メッセージセンター

Hondaが発信するメッセージが表示されます。(→ P.130)

③ メニュー

インターナビで利用できるメニューが表示されます。

- internavi 図形情報(→ P.131)
- カーカルテ(→ P.132)
- 駐車場セレクト(→ P.133)
- 位置付き安否連絡(→ P.134)
- 通行実績情報マップ(→ P.134)
- 安全運転コーチング(→ P.135)
- Myコース(→ P.135)
- パーソナルHPと同期(→ P.136)

④ 販売店連絡先

Myディーラー、任意保険の連絡先が表示されます。(→ P.137)

⑤ 緊急サポート

路上での事故や故障などのトラブルに対応する緊急サポートセンターの電話番号、現在のマップコードが表示されます。(→ P.142)



- 「internavi ダイレクト」「メニュー」の項目数や内容は、予告なく変更される場合があります。変更された場合は、「internavi メニューが更新されました。」というメッセージが表示されます。

インターネットナビ交通情報を取得する

現在地やスクロールして表示した地点周辺のインターネットナビ交通情報を取得することができます。目的地を設定した場合は、目的地方面のインターネットナビ交通情報を取得して、地図上に表示できます。また、お客様からご提供いただいた情報（フローティングカー情報）から作成した交通情報（インターネットナビフローティングカー情報）やお使いの車の条件にあった駐車場情報の提供も行います。

- 表示される情報は、交通規制、渋滞情報、簡易図形情報、駐車場情報、通行実績情報マップ、災害情報などです。
- インターネットナビ交通情報は、縮尺スケールが 10 m ~ 1 km (一般道は 10 m ~ 400 m) で表示されます。
- 情報を取得すると自動で表示されます。情報を手動で取得したいときは以下の手順で取得してください。手動で取得しても情報が何もない場合は表示されません。

1 [internavi] にタッチする



2 [internavi 交通情報] にタッチする



地図を表示して、交通情報を取得します。

[取得中止]：

情報の取得を中止します。

取得した情報を地図に表示します。



- インターネットナビ交通情報に関する設定については、「インターネットナビの設定をする」(→ P.138) をご覧ください。

- 交通情報が収集されていない道路や VICS センターのメンテナンスなどにより、交通情報提供対象道路であっても交通情報が表示されない場合があります。
- 目的地を設定したときに、自動で目的地方面の交通情報を取得することができます。
- 探索条件を internavi ルートに選択しているとインターネットナビ交通情報の情報取得後、自動的にインターネットナビ交通情報をもとにルートの再探索が行われます。

渋滞情報

VICS 情報 (実線)
フローティングカーデータ (点線)

赤色 = 渋滞
 橙色 = 混雑
 水色 = 順調



予測リンク旅行時間情報

インターネットナビ交通情報では、過去の情報から統計・予測処理を行って作成した予測リンク旅行時間情報が提供されます。予測リンク旅行時間情報は VICS を使ったルート探索や、到着予測時間に使用します。



- 予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所においても、地図上に表示している渋滞、混雑、順調表示は予測情報ではありません。順調表示でも予測リンク旅行時間が長いとその箇所を避けるルートを案内したり、渋滞情報でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

駐車場情報を表示

ナビ設定の「[VICS 情報表示]」(→ P.92) で駐車場情報の表示を表示する設定にしているときに駐車場情報を表示することができます。

交通情報を取得すると、駐車場のアイコンが表示されます。カーソルをアイコンに合わせると、駐車場の情報が表示されます。地図に表示される駐車場のアイコンの色によって、駐車場の空き状況がわかります。

駐車場アイコン	色	空き状況
	青	空き
	橙	混雑
	赤	満車
	黒	不明
	赤	閉鎖

インターナビフローティングカーシステム

お客様が走行した路線 / 時間の情報をナビゲーションシステムで記憶して、インターナビ情報センターに接続したタイミングでご提供していただいております。その情報（フローティングカー情報）を蓄積、編集処理を行い、該当路線の交通情報（インターナビフローティングカー情報）を作成します。フローティングカー情報は、インターナビ交通情報受信時にインターナビ情報センターに通知します。

また、インターナビ情報センターで作成されたインターナビフローティングカー情報も、インターナビ交通情報受信時に交通情報とあわせて提供されます。都市高速などのジャンクションの手前では、フローティングカー情報をもとにして、車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。



- インターナビフローティングカー情報は、30 分以内に同じ道路を走行したデータがある場合はその情報を、ない場合には過去の同時刻帯のデータを統計処理した情報を提供しています。
- インターナビフローティングカー情報の対象となる道路は、全国約 36 万キロの道路区間です。生活道路や裏道などの全ての道路を対象とするものではありません。
- ご提供いただくフローティングカー情報は、お客様が特定できない形式に処理を行い、個人を特定するデータは保存されません。

災害情報

- 取得した交通情報に災害の情報が含まれているときは、地図上に災害警戒エリアを表示します。
- 縮尺スケールが 20 km 以下の場合のみ災害警戒エリア情報が表示されます。

交通情報読み上げ

交通情報を音声でお知らせします。

1 [internavi] にタッチする



2 [交通情報読み上げ] にタッチする



「internavi 情報コンテンツを取得中です。」が表示され、交通情報を取得します。

[中止]：
情報の取得を中止します。

internavi 交通情報画面が表示されます。

3 リストから項目を選んで [読み上げ開始] にタッチする



リストにタッチすると画面が切り替わり、「読み上げ開始」ボタンが表示されます。



- [全件読み上げ] をタッチすると、表示中の全リストの内容を上から順番に音声で読み上げ、音声読み上げの情報に合わせて詳細情報を表示します。
- 項目にタッチすると詳細情報が表示されます。
- 音声読み上げ中に他の音声が入り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。停止した読み上げ音声を手動で再開することができます。(→ P.129)

インターネットナビウェザーを取得する

地図画面に表示される情報について

現在の天気と天気予報表示

現在地またはスクロール先の取得時の気象予報と3時間後の気象予報を表示します。ナビゲーション起動時は、現在地の気象情報が表示されます。



気象予報アイコン



気象警戒エリアの表示

ルート周辺の雨や雪、津波などの気象警戒エリアを地図上に表示します。

各アイコンが表示可能なスケールは「10 m（最小スケール）～20 km」となります。降雨・降雪、津波の気象情報がある気象警戒エリアは、ナビ地図上に下記のアイコンが表示されます。



- 降雨・降雪のアイコンは、降水量・降雪量によって表示が変わります。

降水量	降雨アイコン	降雪量	降雪アイコン
1～4 mm		1～2 mm	
5～29 mm		3～4 mm	
30 mm 以上		5 mm 以上	

- 津波のアイコンは、予報の規模によって表示が変わります。

津波注意報	津波警報	大津波警報

- 気象情報を取得し、地図画面に戻ると、地図画面に気象予報アイコンが表示されます。気象予報アイコンには、地図をスクロールした地点の気象情報が表示されます（気象情報が取得できていない場合は表示されません）。
- 「ルート案内時連動取得」（→ P.138）で[全ての情報]を選んでいる場合は、ルート案内を開始したときに気象情報を自動で取得することができます。（初期設定は[全ての情報]に設定されています。）
- 地図上に降雨・降雪、津波のアイコンを表示させるには、「internavi ウェザー設定」（→ P.139）の「気象警戒エリアの表示」が[ON]に設定されている必要があります。（初期設定は[ON]に設定されています。）また、[ON]に設定されている場合は、ナビゲーション起動後にアイコンが表示されます。
- 気象情報は、要求に応じてインターネットナビから取得します。データが取得できていないときは、気象情報は表示されません。
- 本サービス内容は変更されることがあります。予告なく中断、停止される場合があります。
- 気象予報アイコンは、ナビゲーション起動時に表示されます。表示されている時刻の予報天気を示しています。
- 気象予報アイコン、降雨・降雪、津波の情報表示の期限は以下の通りとなります。
 - 気象予報アイコン ⇒ 取得後 30 分
 - 降雨・降雪 ⇒ 提供時刻より 30 分
 - 津波 ⇒ 到達予想時刻から 60 分
- 地図スケールによって、表示されるアイコンは異なります。
- インターナビウェザーに関する設定については、「internavi ウェザー設定」（→ P.139）をご覧ください。

internavi ダイレクトからイン ターナビウェザー情報を取得する

1 [internavi] にタッチする



2 [internavi ウェザー] にタッチする



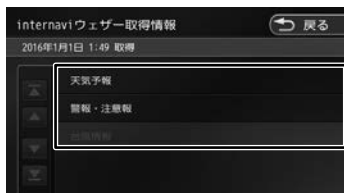
地図を表示して、天気情報を取得します。

[取得中止]：

情報の取得を中止します。

internavi ウェザー取得情報画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



この画面は一定の時間が過ぎると消えます。

天気予報

- ・[前の情報へ] / [次の情報へ] にタッチするたびに、天気予報 (今日・明日) ⇄ 天気予報 (週間) …の順に切り替わります。
- ・情報が取得できていない場合、項目は表示されません。
- ・[マーク説明] をタッチすると、天気アイコンの説明を表示することができます。



警報・注意報

- ・取得した気象情報に警報・注意報の情報が含まれているときは、発表日時、該当地域、警報・注意報の種類を表示します。



台風情報

- 取得した気象情報に台風の情報が含まれているときは、進路や詳細情報を表示します。
- 複数の台風情報を取得している場合は、[前の情報へ] / [次の情報へ] にタッチするたびに、台風情報 1 (進路図) ⇄ 台風情報 1 (詳細) ⇄ 台風情報 2 (進路図) ⇄ 台風情報 2 (詳細) … の順で切り替わります。



- 各画面の [前の情報へ] / [次の情報へ] にタッチするたびに、天気予報 (今日・明日) ⇄ 天気予報 (週間) ⇄ 警報・注意報 ⇄ 台風情報 (進路図) ⇄ 台風情報 (詳細) ⇄ 天気予報 (今日・明日) … の順に切り替わります。
- インターネットナビウェザーを取得する地点は、画面表示状態や設定の有無で異なります。
 - 目的地を設定しており、現在地の地図が表示されている場合：目的地周辺の天気が表示されます。
 - 目的地を設定しておらず、現在地の地図が表示されている場合：現在地周辺の天気が表示されます。
 - 地図がスクロールされている場合：スクロール先周辺の天気が表示されます。
- 走行中は操作の一部が制限されます。
- 情報の取得を中止したい場合は、[取得中止] をタッチしてください。
- 気象情報は、目的地または任意の地点の気象情報を表示する操作を行ったときのほか、目的地を設定して最初のルート探索を行うときなどに取得されます。地図の向きが3D表示時は、気象情報に応じて空の絵が変わります。
- 気象情報を割り込み表示するには、「internavi ウェザー設定」(→ P.139) の「気象情報割り込み表示」が [ON] に設定さ

れている必要があります (初期設定は [ON] に設定されています)。

車両のメーター内へのウェザーインフォメーション表示

インターネットナビで取得した週間天気予報の今日と明日の気象情報を車両のメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。機能の詳細については、車両の取扱説明書をご覧ください。

<表示例>



※車両の装備やグレードが気象情報表示に対応している必要があります。



- 気象情報を表示するにはインターネットナビで気象情報を取得する必要があります。[internavi システム設定] - [情報取得設定] が「常時通信」に設定されている必要があります。(→ P.140) (初期設定は「常時通信」に設定されています)。または手動で取得 (現在地の地図画面で internavi → internavi ウェザーをタッチ) してください。「internavi ウェザー」をタッチするには、「internavi ダイレクトカスタマイズ」(→ P.139) で「internavi ウェザー」を設定しておく必要があります。
- 仕様およびデザインは、車両やグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

災害情報

- 取得した気象情報に災害の情報が含まれているときは、地図上に災害警戒エリアを表示します。
- 縮尺スケールが 20 km 以下の場合のみ災害警戒エリア情報が表示されます。

防災情報の配信について

取得した交通情報に防災情報（津波情報・豪雨地点予測情報など）が含まれている場合、画面に情報が表示されます。

防災情報配信は、パーソナル・ホームページから以下の手順で停止できます。

- ① パーソナル・ホームページからログインする（→ P.18）
- ② 「防災情報配信」をクリックする



- ③ 配信を停止したい情報の「配信を停止する」をクリックする



気象情報読み上げ

- 取得した気象情報を自動で読み上げるには、「インターナビの設定をする」（→ P.138）の「情報センターからの音声割り込み」が [ON] に設定されている必要があります（初期設定は [ON] に設定されています）。
- 音声読み上げ中に他の音声（ナビの音声案内など）が割り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。読み上げ停止した音声は手動で再開することができます。（→ P.129）

簡易図形情報を表示

- 気象情報では以下の簡易図形が表示されます。
 - 豪雨発生予測区間の簡易図形
 - 地震発生情報の簡易図形
 - 路面凍結予測エリアの簡易図形
- 簡易図形情報を割り込み表示させるには、「インターナビの設定をする」（→ P.138）の「図形情報割り込み」が [ON] に設定されている必要があります（初期設定は [ON] に設定されています）。

駐車場セレクトで 駐車場を探す

あらかじめ好みの駐車場の条件を設定しておく
と、条件にあった駐車場を探せます。なお、条件
を設定しなくても、車両設定の情報にもとづき、
駐車できる駐車場のみが絞り込んで表示されます。

1 駐車場の条件設定をする

駐車場の条件設定については「駐車場セレクト
設定」(→ P.133)をご覧ください。

2 [internavi] にタッチする



3 [駐車場セレクト] にタッチする



「internavi 情報コンテンツを取得中です。」
が表示され、駐車場情報を取得します。

[中止]：
情報の取得を中止します。

条件にあった駐車場情報がピンドロップで地
図上に表示されます。

4 [◀] / [▶] にタッチして、目 的の施設を選ぶ

[◀] / [▶] にタッチするたびに駐車場
情報が切り替わります。

駐車場が 1 件のときは、[◀] / [▶]
は表示されません。手順 5 に進んでください。



[リスト]：

リストから施設を選ぶことができます。リ
ストから選ぶと地点選択地図が表示され、
行き先に設定することができます。

5 [この地点を選択] にタッチする



6 [目的地にする] にタッチする



ルートの探索が始まります。



・ 駐車場セレクト情報を取得する地点は、
画面表示状態や設定の有無で異なりま
す。駐車場セレクトの操作をする前に、
目的地設定や地図表示を目的に応じて
変えてください。

- 目的地を設定しており、現在地の地
図が表示されている場合：
目的地周辺の駐車場セレクト情報
が表示されます。
- 目的地を設定しておらず、現在地の
地図が表示されている場合：
現在地周辺の駐車場セレクト情報
が表示されます。
- 地図がスクロールされている場合：
表示されている地図周辺の駐車場
セレクト情報が表示されます。

- ・ [詳細] をタッチすると、選んだ駐車場
の詳細情報が表示されます。
- ・ [登録] をタッチすると、選んだ駐車場
を地点登録することができます。
- ・ 走行中は操作の一部が制限されます。
- ・ 一部の駐車場で表示が実際の情報と異
なるものもあります。

読み上げ再開

インターネットナビから受信した音声情報の読み上げを再開します。

1 [internavi] にタッチする



2 [読み上げ再開] にタッチする



最後に受信した読み上げ情報を再度先頭から読み上げます。



- 音声読み上げ中に他の音声が入り込んだ場合は、読み上げを停止し新規の割り込み音声を読み上げます。

ドライブの記録

本機でドライブの記録を利用する設定にしておくと、ドライブごとの「走行距離」、「平均燃費」、「ガソリン消費量」、「出発地（前回車両のエンジンを停止した地点）」、「目的地（今回車両のエンジンを停止した地点）」をドライブノートとして記録し、パソコン・スマートフォンアプリで確認できます。

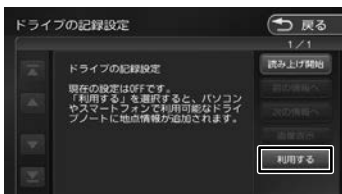
1 [internavi] にタッチする



2 [ドライブの記録] にタッチする



3 [利用する] にタッチする



メッセージセンター を利用する

Honda が発信する愛車の点検・車検やメンテナンスに関する情報などが表示されます。これらの情報はパソコン、スマートフォン、車のインターナビで閲覧することができます。

1 [internavi] にタッチする



2 [メッセージセンター] にタッチする



メッセージセンター画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



- 未読メッセージがある場合は、項目の左側に下記アイコンが表示されます。
 - 優先度の高い未読メッセージ：
 - 未読メッセージ：
- 新着メール受信時に [今すぐ確認] / [後で確認] の取得メッセージが表示された場合、[今すぐ確認] にタッチすると詳細を確認することができます。[後で確認] にタッチすると、地図画面の [internavi] ボタンが下記アイコンで表示されます。
 - 優先度の高い未読メッセージ：
 - 未読メッセージ：

インターナビの情報 サービスを利用する

インターナビに接続すると利用できるメニューが表示されます。この画面からは、インターナビが提供する情報（コンテンツ）を見たり、自車の情報を管理することができます。

1 [internavi] にタッチする



2 [メニュー] にタッチする



internavi メニュー画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



internavi 図形情報

インターナビサーバから取得した簡易図形（災害情報など）を再表示します。

1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [internavi 図形情報] にタッチする



最後に受信した簡易図形 (1 受信分、最大 4 枚) を表示します。



簡易図形(例)

カーカルテ

部品（パーツ）の交換時期や車検、保険の期限などを管理することができます。

1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [カーカルテ]にタッチする



カーカルテ画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



メンテナンス記録を見る場合

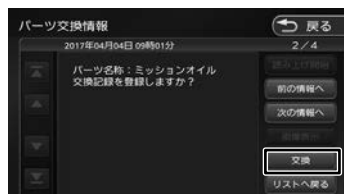
1 [メンテナンス記録]にタッチする



2 リストより項目を選び、タッチする



3 [交換]にタッチする



メンテナンス記録が表示されます。

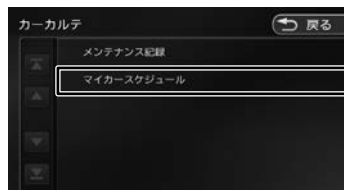


- ・ パーツには、Honda 指定のパーツ（定期交換部品）とユーザーが追加登録（20件）できるパーツがあります。パーツ（定期交換部品）の追加登録はパーソナルホームページ（→ P.18）で行うことができます。
- ・ 車両のメーターと本機の距離数に差が生じる場合があります。

マイカースケジュールの表示

パーソナル・ホームページ（→ P.18）でマイカースケジュールを設定しておくと、車検や免許更新時期が近づいたときなどに画面のメッセージやメールで教えてくれます。

1 [マイカースケジュール]にタッチする



マイカースケジュール画面が表示されます。



駐車場セレクト設定

駐車場セレクトで駐車場を探すときの駐車場情報を絞り込む順位や条件を設定します。

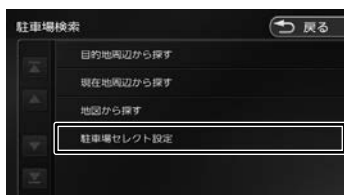
1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [駐車場セレクト]にタッチする



駐車場検索画面が表示されます。

3 [駐車場セレクト設定]にタッチする



4 設定する項目にタッチする



設定できる項目は以下のとおりです。

● 並び替え条件設定

項目	設定	説明
並び替え条件 1	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	1番目に優先する条件を設定します。
並び替え条件 2	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	2番目に優先する条件を設定します。
並び替え条件 3	なし*/料金/距離(駐車場までの距離)/規模/満空情報	3番目に優先する条件を設定します。

● 詳細条件設定

項目	設定	説明
駐車場料金 (1 時間あたり)	気にしない*/200 円 / h 以下 / 300 円 / h 以下 / 400 円 / h 以下 / 500 円 / h 以下 / 600 円 / h 以下 / 800 円 / h 以下 / 1000 円 / h 以下	駐車場料金の条件を設定します。
駐車場までの距離	気にしない*/100 m 以内 / 200 m 以内 / 400 m 以内 / 800 m 以内	駐車場までの距離の条件を設定します。
駐車場規模	気にしない*/30 台以上 / 100 台以上 / 500 台以上	駐車台数の条件を設定します。
屋根	気にしない*/あり / なし	屋根の条件を設定します。
機械式	気にしない*/不可	機械式の駐車場を使用するかを設定します。
営業時間	気にしない*/24 時間営業	営業時間の条件を設定します。

* : お買い上げ時の設定です。



- ・ 駐車場検索画面で [目的地周辺から探す] [現在地周辺から探す] [地図から探す] にタッチし、条件を選択すると駐車場セレクト情報を取得することができます。
- ・ 設定項目や初期設定は予告なく変更される場合があります。

位置付き安否連絡

地震発生時にルート上に震度 5 弱以上のエリアがあった場合、ドライバーが自分の安否をナビゲーションから事前に登録した家族のアドレスに発信することができます。

1 internavi メニュー画面を表示する
(→ P.130)

2 [位置付き安否連絡] にタッチする



3 [大丈夫]/[要支援] にタッチする

選んだメッセージと位置情報を登録しているアドレスにメールで送信します。



- 位置付き安否連絡サービスをご利用になるには、パーソナル・ホームページでの登録が必要になります。
- 位置付き安否連絡についての詳しい内容は、インターネットナビのホームページをご覧ください。<https://www.honda.co.jp/internavi/>

通行実績情報マップ

震度 6 弱以上の地震や、集中豪雨などの災害発生時、対象地域の付近をインターネットナビ装着車が実際に通行した道路の情報から得た「今、車で通ることができる道路」の情報を取得するための設定を行います。

1 internavi メニュー画面を表示する
(→ P.130)

2 [通行実績情報マップ] にタッチする

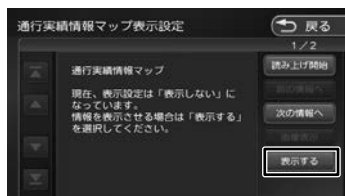


通行実績情報マップ画面が表示されます。

3 [通行実績情報マップ表示設定] にタッチする



4 [表示する] にタッチする



地図画面に表示した地域に通行実績情報があれば、地図上に通行可能な道路は緑色の破線、通行止めは赤色の破線で表示されます。



- 通行実績情報マップ画面で「通行実績情報マップとは？」にタッチすると、通行実績情報マップの説明が表示されます。

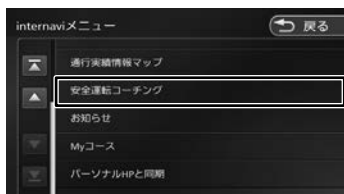
安全運転コーチング

インターナビの膨大なフローティングカーデータの分析から検出された「急減速が多発している信号機のない交差点」を運転時、それらの交差点が近づく、車載のインターナビおよびスマートフォンアプリ「インターナビ ポケット」で事前に通知し、ドライバーの注意を喚起します。

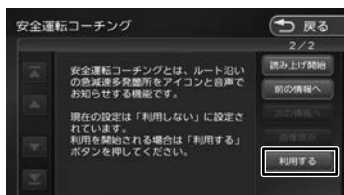
※目的地を設定すると、地図上にある「急減速多発地点」が「！」マークで表示されます。

1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [安全運転コーチング] にタッチする



3 [利用する] にタッチする

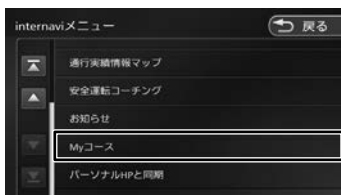


My コース

パーソナル・ホームページやスマートフォンアプリで登録した My コースをナビに配信し、コースの設定をすることができます。

1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [My コース] にタッチする



3 設定したいコースにタッチする



4 [決定] にタッチする



ルート案内が始まります。



デバイス

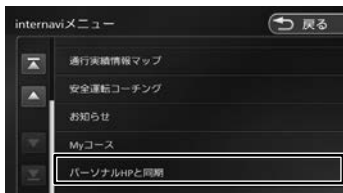
- リストの項目にタッチすると、各地点の詳細情報が表示されます。
- My コースのルートは本機でルート探索しなおすため、パーソナル・ホームページで探索したルートと本機で案内するルートが異なる場合があります。

登録地点をパーソナル HP と同期

本機と会員専用のパーソナル・ホームページを同期することにより、登録地点情報(My スポット情報)を最新の内容に更新することができます。

1 internavi メニュー画面を表示する (→ P.130)

2 [パーソナル HP と同期] にタッチする



メッセージが表示されます。

「はい」にタッチすると登録地点情報がインターナビのパーソナル・ホームページと同期されます。

※パーソナル・ホームページを利用するには18ページをご覧ください。

■ My スポット情報について

My スポットとは、パーソナル・ホームページやスマートフォンアプリで登録した地点情報です。上記のように情報を同期したときや【MENU】→[登録地点]→[パーソナル HP と同期]をタッチしたときに、ナビの登録地点情報として利用することができます。



- 「パーソナル・ホームページ」とは、インターナビ・プレミアムクラブまたは Honda Total Care が提供するパソコン、携帯向けサービスです。
- 情報を同期すると、会員専用のパーソナル・ホームページにお客様がパソコンなどで登録した情報と、ナビゲーションシステム本体で登録した情報をお互いに日付の新しい情報に更新することができます。
- 現在時刻が GPS から受信されていない状態では、正しく同期できない場合があります。
- 登録地点(未分類/カメラ登録地点/自宅/特別メモリ地点 1～5/グループ 1～50)を登録できる件数は 300 件です。
- 自宅、カメラ登録地点、特別メモリ地点 1～5 は同期対象にはなりません。

- スポット名称(よみ)、メールアドレス、施設ホームページの URL、カテゴリはパーソナル・ホームページの My スポット情報として設定することができますが、同期対象にはなりません。

目的地クリップ

パーソナル・ホームページやスマートフォンアプリであらかじめ目的地を登録しておくことで、次回ナビ起動時に自動的に目的地をサーバーから取得、設定できる機能です。



ルート情報(例)

ナビがサーバから情報を取得するとメッセージが表示されます。上記の場合、[目的地]にタッチするとルートの探索がはじまります。

販売店連絡先を表示する

Honda 販売店の担当者や保険会社の電話番号などを表示します。

1 [internavi] にタッチする



2 [販売店連絡先] にタッチする



販売店連絡先画面が表示されます。

3 項目を選んでタッチする



My ディーラー

My ディーラー情報画面が表示されます。
本機に携帯電話が接続されていて、電話番号、担当者電話番号が登録されている場合は、 をタッチすると、登録されているディーラーへ電話をかけることができます。



任意保険

任意保険画面が表示されます。
本機に携帯電話が接続されていて、電話番号、担当者電話番号が登録されている場合は、 をタッチすると登録されている任意保険へ電話をかけることができます。



インターナビの設定 をする

インターナビの情報やインターナビのシステムについて設定を行います。

1 【MENU】を押して[設定 / 情報]にタッチする



2 [internavi] にタッチする



internavi 設定画面が表示されます。

3 設定したい項目にタッチする



● internavi 設定一覧

項目	設定	説明
フローティングカー情報提供	ON*/OFF	走行データ(フローティングカー情報)をインターナビ情報センターに情報提供するかどうかを設定します。また、「フローティングカー情報」を[ON]に設定した場合は、他のユーザーが収集した交通情報(インターナビフローティングカー情報)を取得できますが、[OFF]に設定した場合は、他のユーザーが収集した交通情報を取得することができません。
ルート案内時連動取得	全ての情報* / 交通情報のみ / 取得しない	ルート案内開始時に取得する情報を設定します。
図形情報割り込み	ON*/OFF	簡易図形が表示される情報のときに簡易図形を割り込み表示させるかどうかを設定します。
情報センターからの音声割り込み	ON*/OFF	インターナビ情報センターから配信される情報を自動で読み上げるかどうかを設定します。
internavi ウェザー設定	—	インターナビウェザー情報の表示を設定します。(→ P.139)
internavi ダイレクトカスタマイズ	—	インターナビダイレクトの項目を設定します。(→ P.139)
internavi 設定初期化	—	internavi 設定を初期化します。(→ P.140)
internavi システム設定	—	インターナビに接続するためのシステムを設定します。(→ P.140)

*: お買い上げ時の設定です。

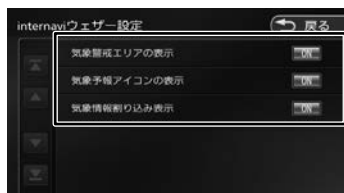
internavi ウェザー設定

インターネットウェザー情報の取得について気象警戒エリア表示、気象予報アイコンの表示などの設定を行います。

- 1 internavi 設定画面を表示する
(→ P.138)
- 2 [internavi ウェザー設定] にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



● internavi ウェザー設定項目一覧

項目	設定	説明
気象警戒エリアの表示	ON*/OFF	インターネットウェザー情報で提供する気象警戒エリアを地図画面に表示するかどうかを設定します。
気象予報アイコンの表示	ON*/OFF	インターネットウェザー情報で提供する気象予報アイコンを地図画面に表示するかどうかを設定します。
気象情報割り込み表示	ON*/OFF	天気情報を取得したとき、割り込ませてもいいかどうかを設定します。

*: お買い上げ時の設定です。



- ・ 防災情報割り込み表示 (地震、津波、豪雨地点予測、路面凍結予測) の設定は、パーソナル・ホームページの防災情報配信から設定してください。

internavi ダイレクトカスタマイズ

internavi 画面に表示される internavi ダイレクトの項目を変更することができます。

- 1 internavi 設定画面を表示する
(→ P.138)
- 2 [internavi ダイレクトカスタマイズ] にタッチする



- 3 変更したい項目を選び、[決定] にタッチする



- ・ 同じダイレクトメニューを重複登録することはできません。

internavi システム設定

インターネットナビに接続するための設定をすることができます。

- 1 internavi 設定画面を表示する
(→ P.138)
- 2 [internavi システム設定] にタッチする



- 3 設定したい項目にタッチする



● internavi システム設定項目一覧

項目	設定	説明
情報取得設定	常時通信 */ 取得しない	インターネットナビサーバから情報を取得する際、定期的に接続するかどうかを設定します。
通信機器選択	—	使用する通信機器を選択します。初期設定は「リンクアップフリー（ソフトバンク 3G）」のみとなります。リンクアップフリーについては119 ページをご覧ください。
フレーム No. 設定	—	会員 ID（フレーム No.）を設定します。 (→ P.120)
総走行距離設定	—	総走行距離を設定します。

項目	設定	説明
暗証番号入力	—	パスワード（暗証番号）を入力します。[暗証番号入力] は初回登録時のみしか選べません。（会員 ID の変更または設定が初期化された場合は除く） (→ P.120)

*：お買い上げ時の設定です。

インターネットナビの設定を初期化する

internavi 設定をお買い上げ時の状態に戻します。「internavi 設定」－「internavi システム設定」の「フレーム No. 設定」と「総走行距離設定」（左記）は消去されません。これらの設定も消去したい場合は、本機のシステム設定の初期化（→ P.102）を行ってください。

- 1 internavi 設定画面を表示する
(→ P.138)
- 2 [internavi 設定初期化] にタッチして、
[はい] にタッチする



初期化が終了すると自動で再起動します。

インターナビルート を利用する

インターナビルートを使えば、さまざまなルートの中から選んで探索できます。

インターナビの提供サービス変更に伴い、ルートの種類は変更される場合があります。

1 【MENU】を押して「設定 / 情報」にタッチする



2 「ナビ」にタッチする



3 「探索」の「internaviルート探索条件」にタッチする



「internavi ルート探索条件」の上にある「優先する探索条件」が「internavi ルート」に設定されている必要があります。設定されていない場合は53ページの「ルートの探索条件を変更する」を参照して「internavi ルート」に設定してください。

4 設定したい条件にタッチする



■ スマートルート（時間と料金のバランスがよい）

スマートルートでは、「最速」をベースに「時間」「料金」「ETC 割引」などをバランスよく考慮した「最も賢いルート」をご案内します。お財布にやさしく、渋滞にもつかまりにくいので、目的地までストレスなく移動することができます。お買い上げ時はスマートルートに設定されています。

■ 最速ルート（最も早く目的地に到着できる）

ルート対象となるすべての道路のインターナビ交通情報を用いて、高性能なインターナビサーバでルート計算します。無料の一般道と高速道路を優先的に利用して、最速で目的地に到着できるルートを案内します。



・「最速ルート」では交通状況により、高速道路の乗り降りを繰り返す場合があります。

■ 最速無料優先ルート（無料道路で最も早く目的地に到着できる）

一般道路と無料の高速道路を利用して、最も短時間で目的地に到着できるルートを案内します。

■ らくらく運転ルート（道幅が広く、左右折が少ない運転初心者でも走りやすいルート）

目的地まで早く着くルートであっても、道幅が狭い・左右折回数が多い・高速道路のジャンクション通過や車線変更を必要とするようなルートは、運転初心者の方や運転が苦手な方にとっては、ストレスを感じる場合があります。「らくらく運転ルート」は、そのような道なるべく避け、運転初心者の方や運転が苦手な方がストレスをあまり感じることなくドライブできるルートを案内します。

■ 省燃費ルート（燃費消費が最も少なく、CO2 排出量も削減する）

会員の走行情報から、燃費消費量を計算し*、距離や時間ではなく、燃費消費量の最も少ないルートをご案内します。CO2 排出量を抑えた、環境にやさしいルートです。



・過去走行データの平均で算出しています。過去走行データがない場合は、推定車速で算出しています。

■ ETC 割引ルート（ETC 割引を最大限に活用できる）

通勤割引や早朝割引など、複雑な ETC 割引をあなたに代わってサーバが計算します。高速料金を節約できるお得なルートを案内します。



・2度乗りで安くなる場合、ICの降り口の音声案内のみとなります。
・2度乗りする際は、実際の交通規制に従ってください。

緊急サポートを利用する

緊急サポートは Honda が提供するサービスです。コールセンターへの連絡には通話料がかかります。Honda 販売店で緊急サポートの申し込みと、本機のセットアップを完了しておく必要があります。

緊急サポート画面を表示する

緊急サポート画面を表示して、緊急サポートセンターに電話をかけます。

■ 地図画面から表示する

1 [internavi] にタッチする



2 [緊急サポート] にタッチする



■ 電話メニュー画面から表示する

1 【MENU】を押して[電話]にタッチする



2 [緊急サポート] にタッチする



緊急サポートの連絡先やマップコードが表示されます。あらかじめ緊急サポートの電話番号を控えておくことをおすすめします。

緊急サポート画面の見かたと操作



- ① 現在地の地図
地図の向き、縮尺を変えることができます。
- ② 現在地の地点情報
- ③ 現在地のマップコード
- ④ 受話音量 (0 ~ 40)
/ 送話音量 (1 ~ 21)
/ 発着信音量 (0 ~ 40) 調整
(Bluetooth 接続時のみ)
[-] または [+] にタッチして調整します。
- ⑤ 電話をかける / 切る
(Bluetooth 接続時のみ)
走行中はタッチできません。

電話をかける

■ Bluetooth に接続しているときは

1 にタッチする

オペレータが対応しますので、表示されている現在地のマップコードを伝えてから用件をお伝えください。

現在地のマップコード



2 [はい] にタッチする

■ Bluetooth に接続していないときは

緊急サポート画面に表示される電話番号にお手持ちの携帯電話で電話をかけてください。



- 緊急サポートのコールセンターに連絡できるのは、お使いの携帯電話通話可能区域内です。
- 緊急サポート画面から地図画面を表示させた場合、情報バーの住所は表示している地点の住所が表示されます。
- 緊急サポートセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示中は以下の機能などの操作が可能です。
 - 地図向きを変える
 - 地図の拡大 / 縮小
 - 地図スクロール
 - AV の音量調整
 - AV のオン / オフ
- 走行中は緊急サポートのマップコードは、表示されません。車を安全な場所に停車してから操作を行ってください。
- 緊急サポート画面表示中に走行を開始し、交差点拡大図の表示条件となった場合は、画面右側に交差点拡大図が表示されます。表示条件から抜けた場合は、自動で元の画面に戻ります。

地図データ更新サービス

地図データ更新サービスについて

地図更新は有償更新となります。詳細はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

お願い

インターナビ・プレミアムクラブまたは Honda Total Care の会員登録をされていない、あるいはホンダアクセスが指定する本製品の取り付け可能車種以外に取り付けられた場合は、地図データ更新をご提供いたしませんのでご注意ください。

2019 年～ 2023 年の毎年秋ごろにホンダアクセスより販売予定です。

地図更新について

- 地図の更新時間は約 30 分です。
- 地図データの提供時期は、予告なく変更となる場合があります。